

◆ 杉並区 ◆
中小企業の景況

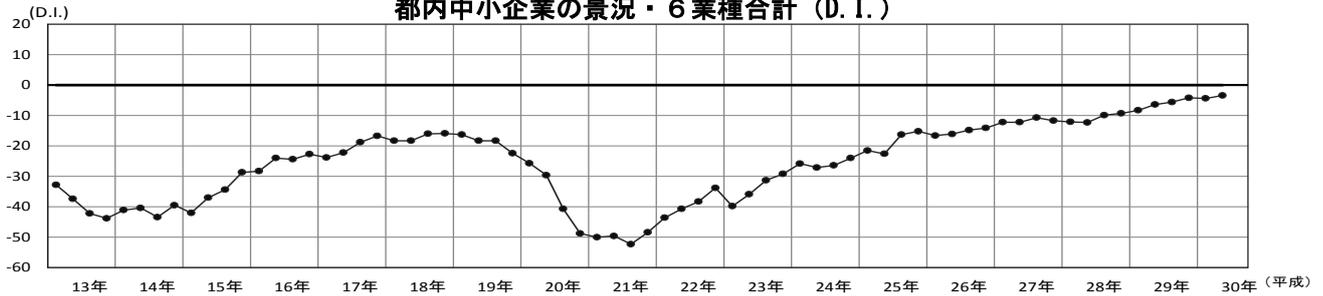
平成 30 年度第 2 四半期
(平成 30 年 7~9 月)

 杉並区産業振興センター

都内中小企業の景況（平成30年7月～9月期）

業況小幅改善へ 不動産業に再び好調感 ～サービス業は水面下で改善～

都内中小企業の景況・6業種合計（D.I.）



業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-3.4（前期は-4.4）と前期に比べ 1.0ポイント回復した。業種別に見ると、サービス業で水面下ながらもわずかに改善し、不動産業で再び好調感が強まった。

来期は、製造業で水面に近づき明るさが見えると予想している。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-3.6	-2.8	0.8	-0.8	2.0
卸売業	-5.5	-4.2	1.3	-2.7	1.5
小売業	-19.7	-19.6	0.1	-18.6	1.0
サービス業	-5.9	-3.7	2.2	-3.3	0.4
建設業	15.1	15.0	-0.1	14.8	-0.2
不動産業	8.0	11.3	3.3	8.7	-2.6
総合	-4.4	-3.4	1.0	-2.5	0.9

※前期(平成30年4月～6月)

※来期(平成30年10月～12月)

<製造業>

業況は前期より改善が見られるも大きな変化はなかった。売上額・受注残・収益は前期同様で推移した。価格面では、販売価格は上昇向きで推移し、原材料価格はやや上昇幅が拡大した。

経営上の問題点の上位2項目は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながら改善するとみている。売上額は好転し、受注残は今期同様の水準で推移し、収益は水面下ながら持ち直すと予想している。

<卸売業>

業況は水面下ながらやや改善した。売上額は前期同様の水準で推移したが、収益はわずかに減少を強めた。価格面では、販売価格が上昇傾向を強めた。一方、仕入価格は前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2項目は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況はやや改善すると予想している。売上額は好転し、収益は水面下ながら持ち直すとみている。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上・収益は前期並の減少が続いた。価格面では、販売価格は変動なく推移し、仕入価格は前期並みの上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2項目は「売上の停滞・減少」、次いで同率で「同業者間の競争の激化」、「大型店との競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くことと予想している。売上額・収益は今期並の減少が続くとみている。

<サービス業>

業況は前期同様に水面下ながら改善した。売上は減少幅が縮小し、収益の減少も縮小傾向で推移した。価格面では、料金価格はわずかに上昇に転じ、材料価格は前期同様の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2項目は「同業者間の競争の激化」、「売上の停滞・減少」、重点経営施策の上位2項目は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の景況感で推移すると予想している。売上額は増減なくとの予想だが、収益は減少幅が縮小すると予想している。

<建設業>

業況は良好感が続き、売上額・受注残・施工高はいずれも前期同様の増加が続いた。収益は、やや増加傾向を強めた。価格面では、請負価格は前期水準と同様の上昇が続き、材料価格はさらに上昇圧力が高まっている。

経営上の問題点の上位2項目は「人手不足」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「人材を確保する」、次いで同率で「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況も今期並の好調感が続くことと予想している。売上額・施工高は今期並の増勢が続くものの、受注残・収益は増加幅がやや縮小すると見ている。

<不動産業>

業況は再び好調感が強まった。売上額・収益はわずかながら増加幅が拡大している。価格面では、販売価格は前期並の上昇が続き、仕入価格は多少上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位2項目は「同業者間の競争の激化」、「商品物件の不足」、重点経営施策の上位2項目は「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期より好調感が弱まるとみている。売上額・収益は増加傾向が一服すると予想している。

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

【注】

○D. I. (Diffusion Indexの略)

ディフュージョン インデックス

D. I. (ディーアイ) は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

季節調整とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I. を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I. 値です。修正値ともいいます。

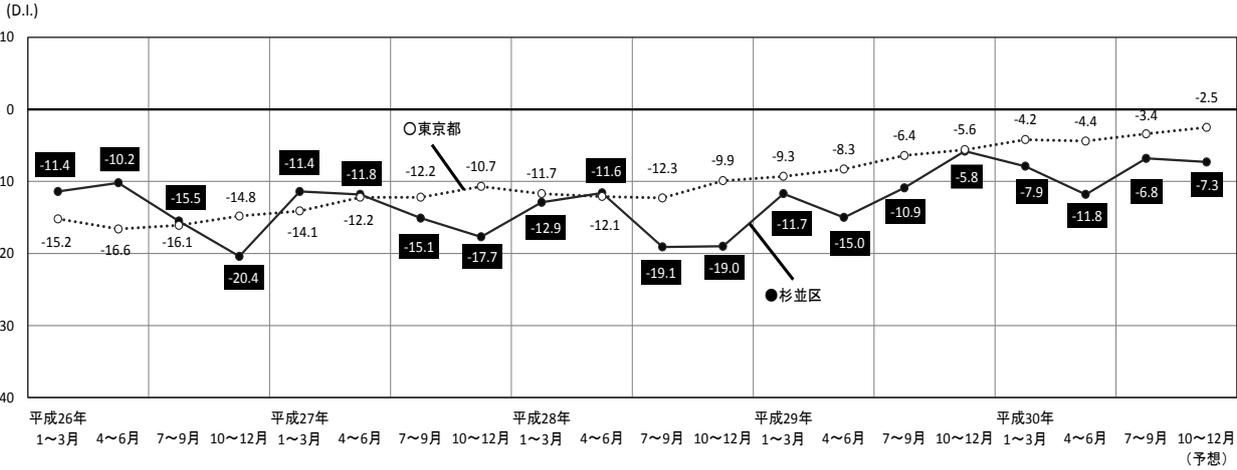
○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

杉並区内中小企業の景況（平成30年7月～9月期）

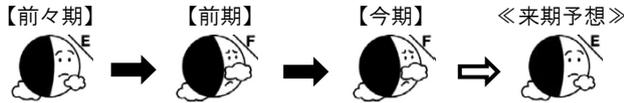
業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-6.8 と前期（平成30年4月～6月）の-11.8 に比べ 5.0 ポイント上昇し、業況感がわずかに改善した。業種別に見ると、不動産業は好調感が大きく強まり、建設業は好調感が後退した。サービス業と製造業、小売業、卸売業はともに水面下ながら改善した。

来期（平成30年10月～12月）はやや厳しくなると予想されている。建設業は好調感が強まる一方、不動産業は増勢が大きく弱まると見込まれている。また、製造業とサービス業はともに厳しさが和らぐものの、小売業は今期同様の厳しさが続き、卸売業は低調感がやや強まる見通しである。



杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

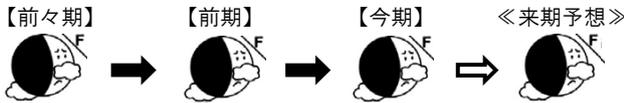
製造業



業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額は減少幅がやや縮小した。一方、受注残は減少幅がやや拡大し、収益は減少がやや弱まった。販売価格は下降がやや弱まり、原材料価格は上昇がやや弱まった。また、在庫は過剰に転じた。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されており、売上額は減少幅がやや拡大するものの、収益は減少がやや弱まると見込まれている。

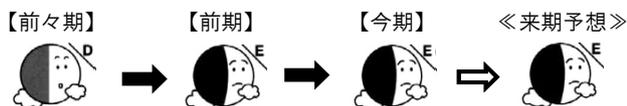
卸売業



業況は厳しさがやや和らいだ。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益も減少が大きく弱まった。販売価格は前期並となり、仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まると予想されている。売上額は今期同様で推移し、収益は減少が大きく弱まると見込まれている。

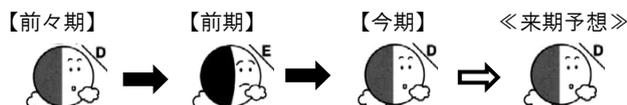
小売業



業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額は前期並となり、収益は減少がやや弱まった。販売価格は上昇から下降に転じ、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は過剰感が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額は減少幅がやや拡大し、収益は減少が大きく強まると見込まれている。

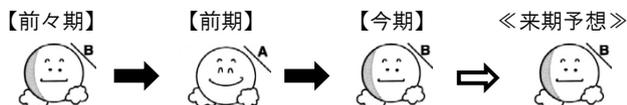
サービス業



業況は厳しさがやや和らいだ。売上額は前期並となり、収益は減少がやや強まった。料金価格は前期並となり、材料価格は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減少がやや強まると見込まれている。

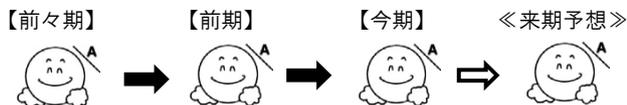
建設業



業況は好調感が大きく後退した。売上額は増加幅がやや縮小し、受注残は増加幅がやや拡大、収益は増加傾向を大きく強めた。請負価格は前期並となり、材料価格は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況は好調感がやや強まると予想されている。売上額は増加幅がやや拡大し、収益も増加傾向をやや強めると見込まれている。

不動産業

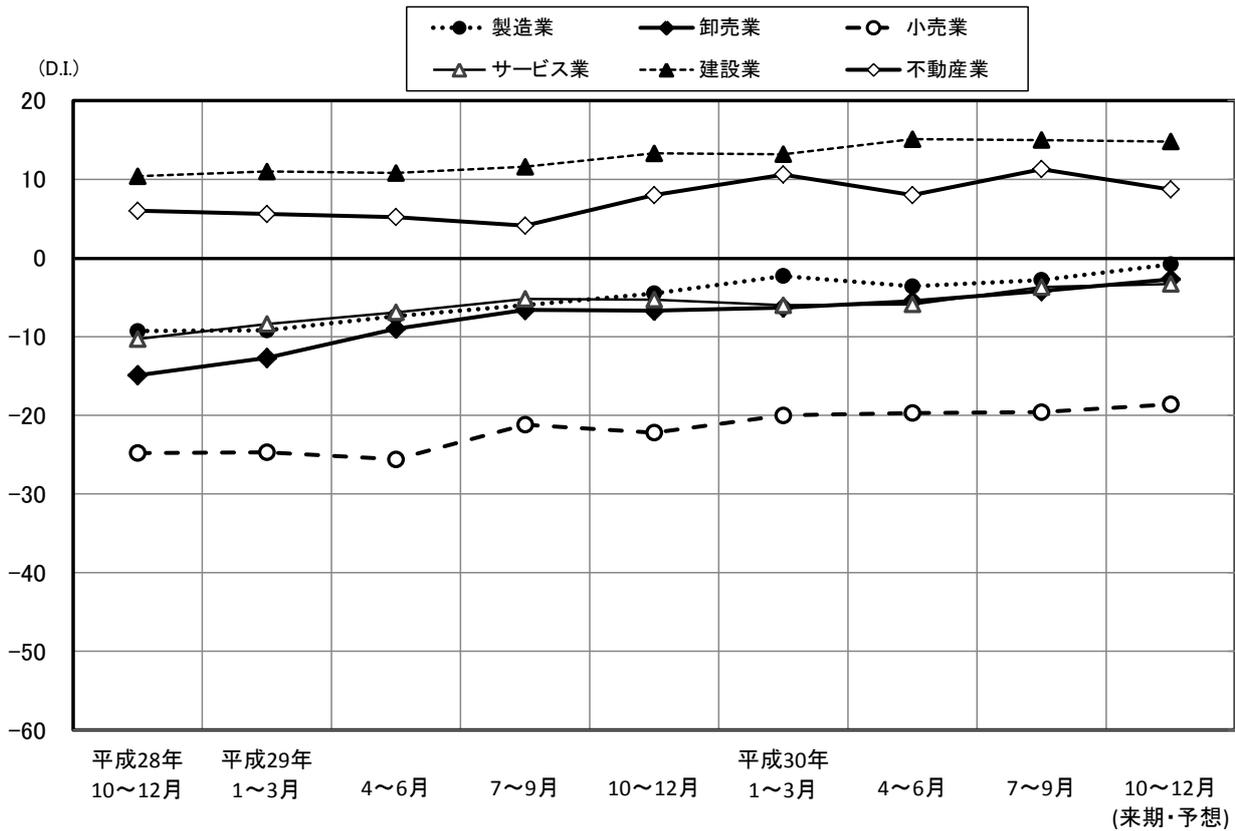


業況は好調感が極端に強まった。売上額、収益はともに増加幅が大きく拡大した。販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇がやや強まった。在庫は不足感がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は好調感が極端に後退すると予想されている。売上額、収益はともに増加幅が大きく縮小すると見込まれている。

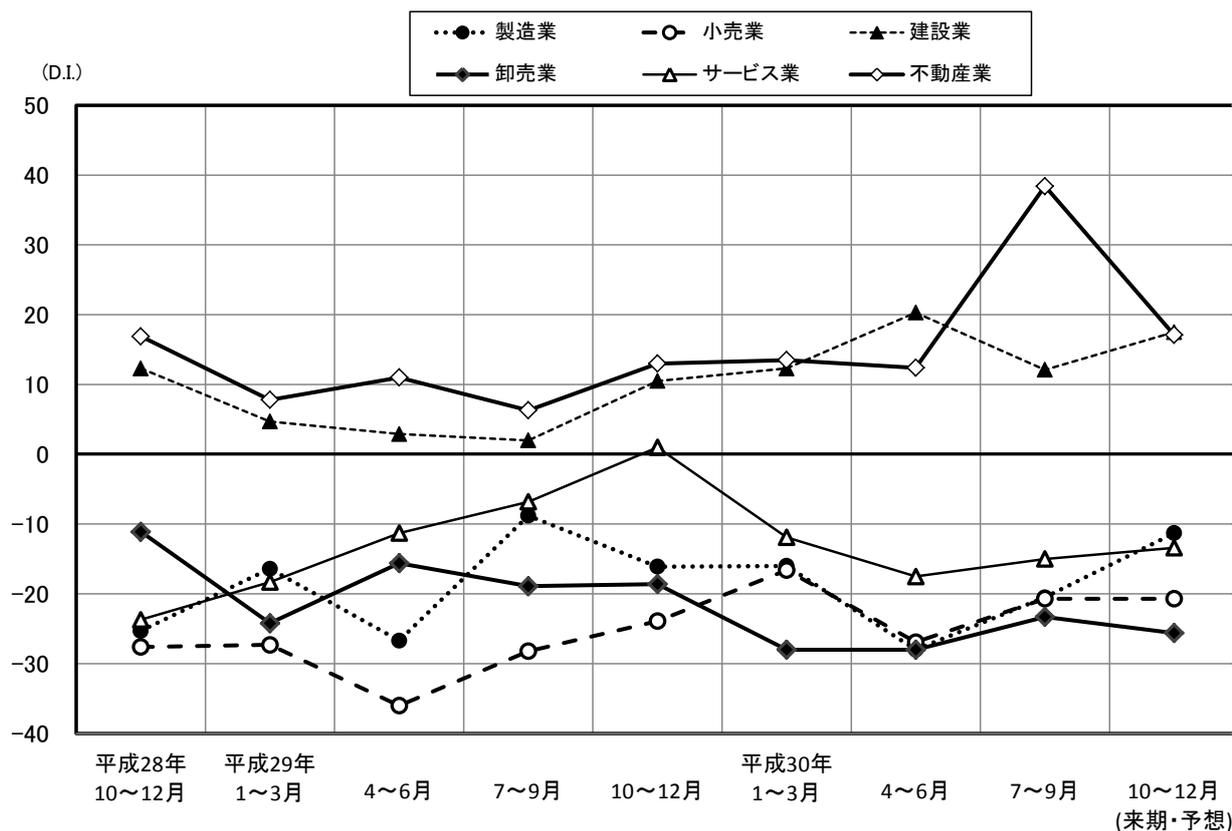
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

東京都



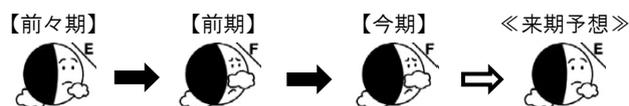
	平成28年 10~12月	平成29年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	平成30年 1~3月	4~6月 (前期)	7~9月 (今期)	増減	10~12月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-9.3	-9.2	-7.4	-6.0	-4.5	-2.3	-3.6	-2.8	0.8	-0.8	2.0
卸 売 業	-14.9	-12.7	-9.0	-6.6	-6.7	-6.3	-5.5	-4.2	1.3	-2.7	1.5
小 売 業	-24.8	-24.7	-25.6	-21.2	-22.2	-20.0	-19.7	-19.6	0.1	-18.6	1.0
サ ー ビ ス 業	-10.3	-8.4	-6.9	-5.2	-5.3	-6.0	-5.9	-3.7	2.2	-3.3	0.4
建 設 業	10.4	11.0	10.8	11.6	13.3	13.2	15.1	15.0	-0.1	14.8	-0.2
不 動 産 業	6.0	5.6	5.2	4.1	8.0	10.6	8.0	11.3	3.3	8.7	-2.6
総 合	-9.9	-9.3	-7.4	-6.4	-5.6	-4.2	-4.4	-3.4	1.0	-2.5	0.9

杉並区



	平成28年 10~12月	平成29年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	平成30年 1~3月	4~6月 (前期)	7~9月 (今期)	増減	10~12月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-25.3	-16.4	-26.7	-8.8	-16.1	-16.0	-28.0	-20.5	7.5	-11.3	9.2
卸 売 業	-11.1	-24.2	-15.6	-18.9	-18.6	-28.0	-28.0	-23.3	4.7	-25.6	-2.3
小 売 業	-27.6	-27.3	-36.0	-28.2	-23.9	-16.6	-26.9	-20.7	6.2	-20.7	0.0
サ ー ビ ス 業	-23.7	-18.3	-11.3	-6.8	1.0	-11.9	-17.5	-15.0	2.5	-13.4	1.6
建 設 業	12.3	4.7	2.9	2.0	10.5	12.3	20.3	12.1	-8.2	17.5	5.4
不 動 産 業	16.9	7.8	11.0	6.3	13.0	13.5	12.4	38.4	26.0	17.1	-21.3
総 合	-19.0	-11.7	-15.0	-10.9	-5.8	-7.9	-11.8	-6.8	5.0	-7.3	-0.5

製 造 業



業 況

業況 ($\Delta 16.0 \rightarrow \Delta 28.0 \rightarrow \Delta 20.5$) は厳しさが大きく和らいだ。

売上額・収益・受注残

売上額 ($\Delta 22.4 \rightarrow \Delta 19.2 \rightarrow \Delta 15.1$) は減少幅がやや縮小した。一方、受注残 ($\Delta 2.2 \rightarrow \Delta 11.2 \rightarrow \Delta 17.0$) は減少幅がやや拡大し、収益 ($\Delta 10.6 \rightarrow \Delta 16.4 \rightarrow \Delta 13.3$) は減少がやや弱まった。

価格・在庫動向

販売価格 ($\Delta 11.3 \rightarrow \Delta 15.6 \rightarrow \Delta 10.2$) は下降がやや弱まり、原材料価格 ($\Delta 0.7 \rightarrow 12.4 \rightarrow 6.6$) は上昇がやや弱まった。

また、在庫 ($\Delta 6.4 \rightarrow \Delta 0.9 \rightarrow 2.2$) は過剰に転じた。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 13.9 \rightarrow \Delta 25.3 \rightarrow \Delta 27.7$) は窮屈感がやや強まり、借入難易度 ($\Delta 10.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 9.1$) は厳しさが大きく強まった。

設備投資を「実施した」企業 ($0.0\% \rightarrow 0.0\% \rightarrow 14.3\%$) は前期より14.3ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」「同業者間の競争の激化」(各42.9%)が今期最多となった。以下、「利幅の縮小」(35.7%)、「大手企業との競争の激化」「原材料高」「工場・機械の狭小・老朽化」(各14.3%)の順となった。

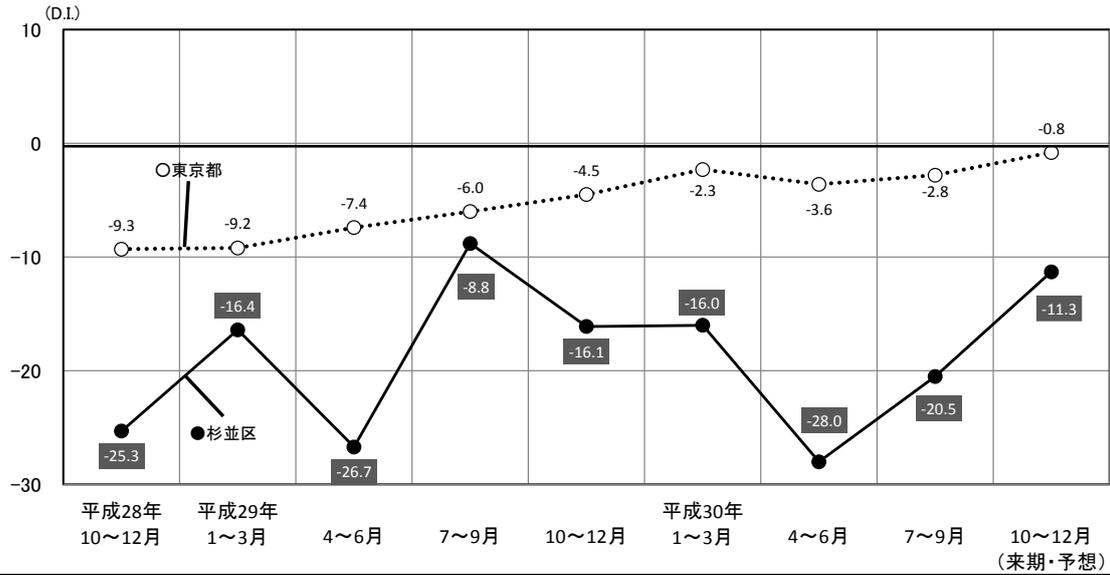
重点経営施策では、「販路を広げる」(64.3%)が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(42.9%)、「新製品・技術を開発する」(21.4%)、「提携先を見つける」(14.3%)、「人材を確保する」「教育訓練を強化する」「工場・機械を増設・移転する」(各7.1%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

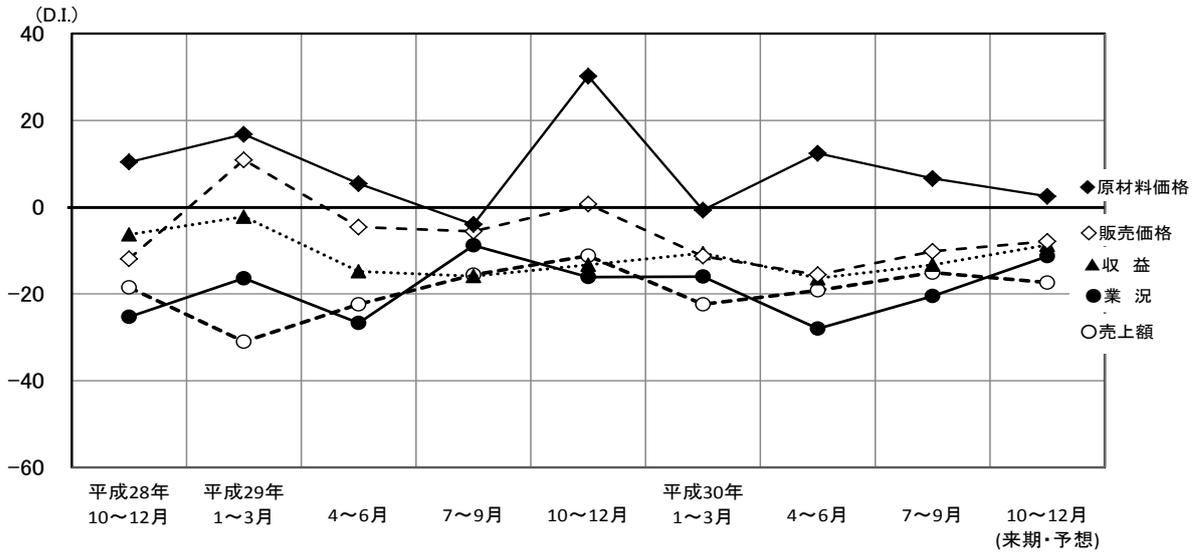
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 11.3$ 予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されており、売上額 ($\Delta 17.4$ 予想) は減少幅がやや拡大するものの、収益 ($\Delta 8.7$ 予想) は減少がやや弱まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 7.9$ 予想) は下降がやや弱まり、原材料価格 (2.5 予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

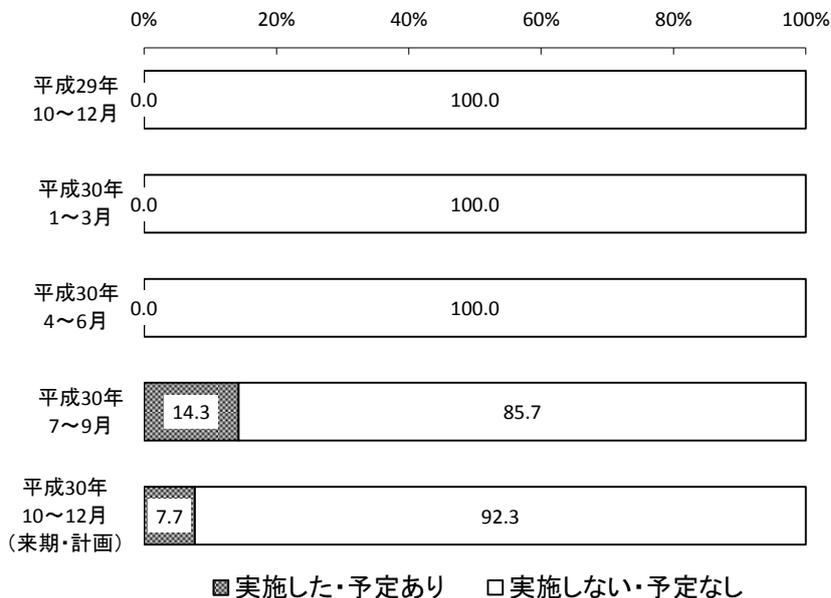
【製造業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

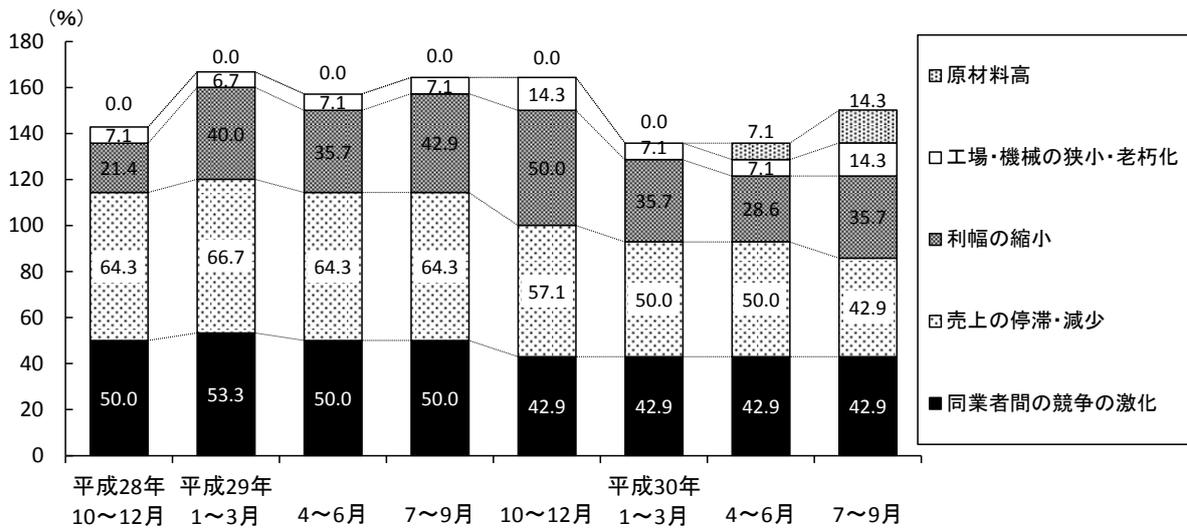


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

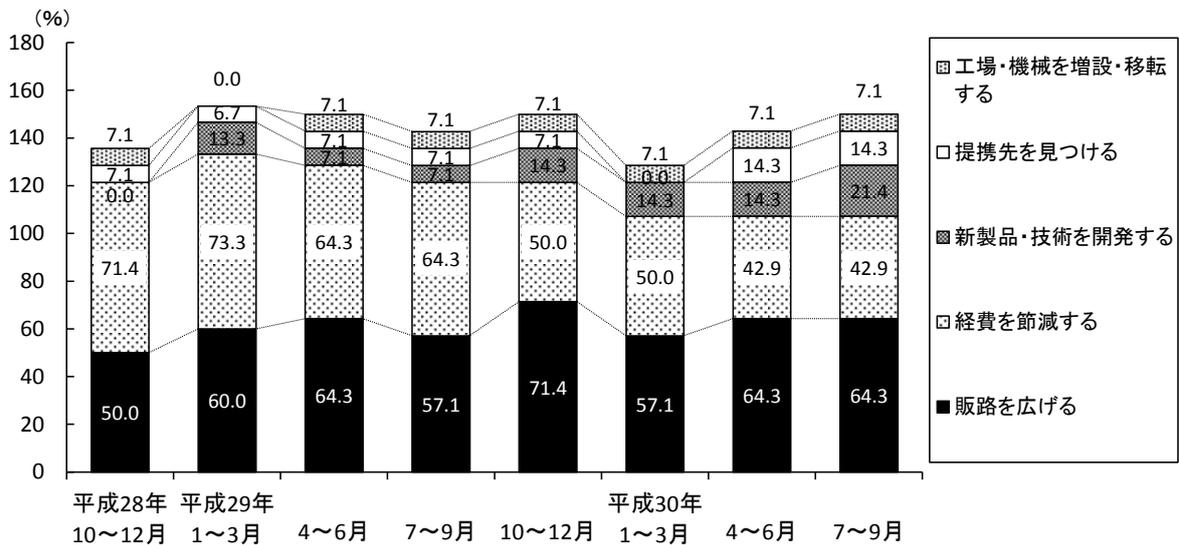


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期	
売上の停滞・減少	57.1 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	42.9 %
利幅の縮小	50.0 %	同業者間の競争の激化	42.9 %	同業者間の競争の激化	42.9 %	同業者間の競争の激化	42.9 %
同業者間の競争の激化	42.9 %	利幅の縮小	35.7 %	利幅の縮小	28.6 %	利幅の縮小	35.7 %
大手企業との競争の激化 販売納入先からの値下げ要請	21.4 %	大手企業との競争の激化	21.4 %	大手企業との競争の激化	21.4 %	大手企業との競争の激化 原材料高 工場・機械の狭小・老朽化	14.3 %
		合理化の不足	14.3 %	人手不足 輸入製品との競争の激化 原材料高 販売納入先からの値下げ要請 工場・機械の狭小・老朽化 生産能力の不足	7.1 %		

重点経営施策

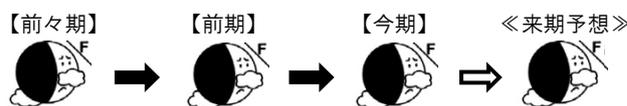
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期	
販路を広げる	71.4 %	販路を広げる	57.1 %	販路を広げる	64.3 %	販路を広げる	64.3 %
経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	42.9 %	経費を節減する	42.9 %
情報力を強化する		情報力を強化する	21.4 %	新製品・技術を開発する	14.3 %	新製品・技術を開発する	21.4 %
新製品・技術を開発する	14.3 %	新製品・技術を開発する	14.3 %	提携先を見つける	14.3 %	提携先を見つける	14.3 %
不採算部門を整理・縮小する 人材を確保する	7.1 %	工場・機械を増設・移転する 不採算部門を整理・縮小する 人材を確保する	7.1 %	人材を確保する 工場・機械を増設・移転する	7.1 %	人材を確保する 教育訓練を強化する 工場・機械を増設・移転する	7.1 %

卸 売 業



業 況

業況 ($\Delta 28.0 \rightarrow \Delta 28.0 \rightarrow \Delta 23.3$) は厳しさがやや和らいだ。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 21.5 \rightarrow \Delta 14.5 \rightarrow \Delta 3.5$) は減少幅が大きく縮小し、収益 ($\Delta 25.7 \rightarrow \Delta 18.9 \rightarrow \Delta 12.9$) も減少が大きく弱まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($\Delta 9.3 \rightarrow \Delta 1.8 \rightarrow \Delta 0.8$) は前期並となり、仕入価格 ($12.5 \rightarrow 19.9 \rightarrow 9.4$) は上昇が大きく弱まった。

在庫 ($0.9 \rightarrow \Delta 0.8 \rightarrow 0.1$) は前期並となった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ($\Delta 29.7 \rightarrow \Delta 12.2 \rightarrow \Delta 29.0$) は窮屈感が大きく強まり、借入難易度 ($\Delta 20.0 \rightarrow \Delta 13.3 \rightarrow \Delta 15.4$) は厳しさがやや強まった。

設備投資を「実施した」企業 ($0.0\% \rightarrow 6.3\% \rightarrow 26.7\%$) は前期より20.4ポイント増となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(43.8%)が最多で、以下、「売上の停滞・減少」(31.3%)、「利幅の縮小」(25.0%)、「人手不足」(18.8%)、「輸入品との競争の激化」(12.5%)の順となった。

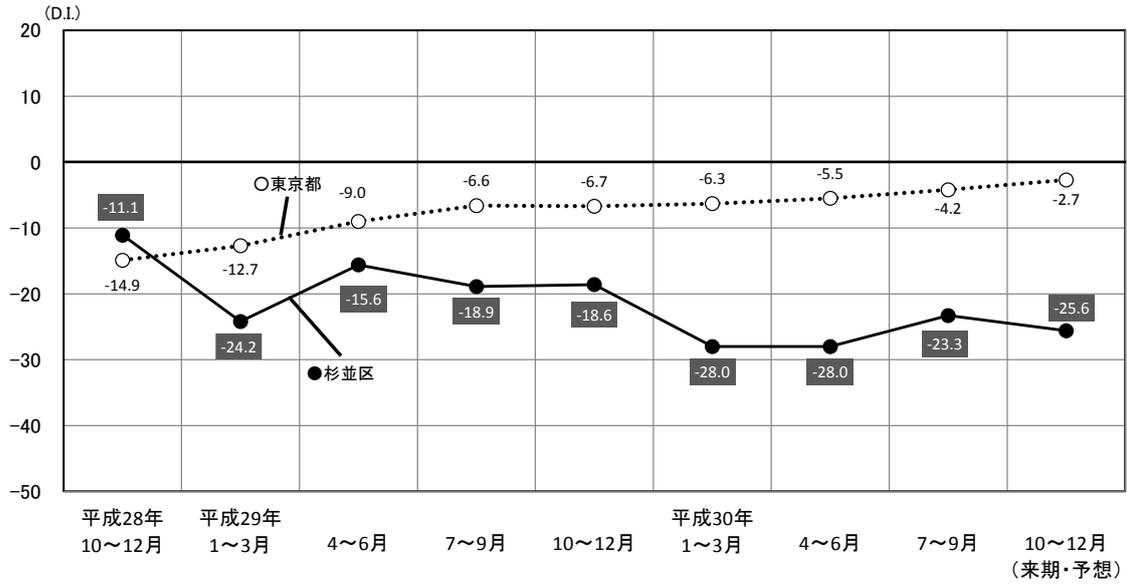
重点経営施策では、「経費を節減する」(56.3%)が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」(37.5%)、「品揃えを充実する」(31.3%)、「情報力を強化する」「人材を確保する」(各12.5%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

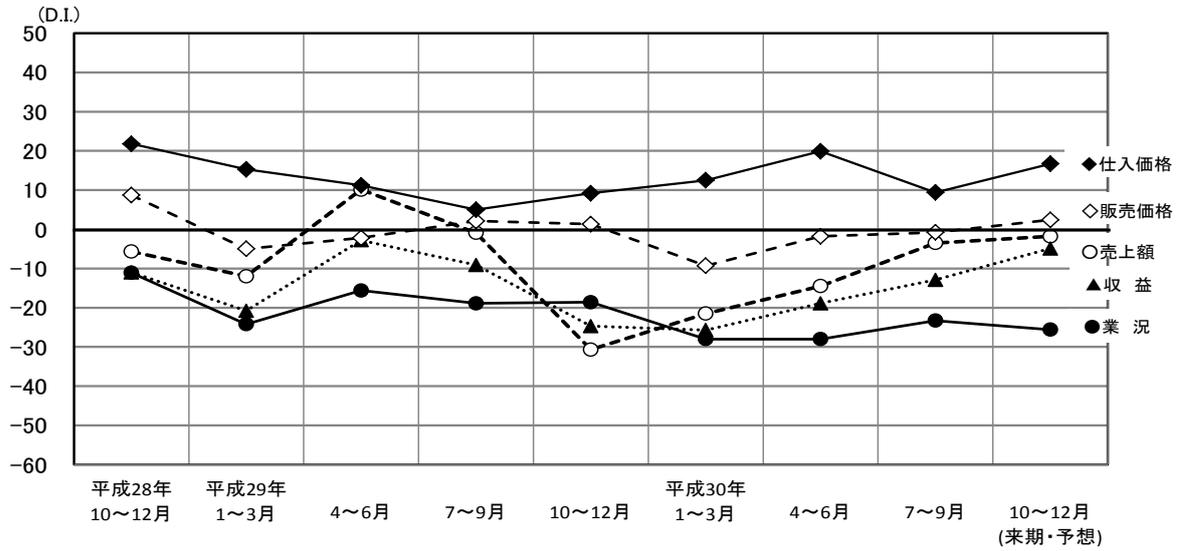
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 25.6$ 予想) は低調感がやや強まると予想されている。売上額 ($\Delta 1.8$ 予想) は今期同様で推移し、収益 ($\Delta 4.9$ 予想) は減少が大きく弱まると見込まれている。

販売価格 (2.4予想) は上昇に転じ、仕入価格 (16.7予想) も上昇が大きく強まる見通しである。

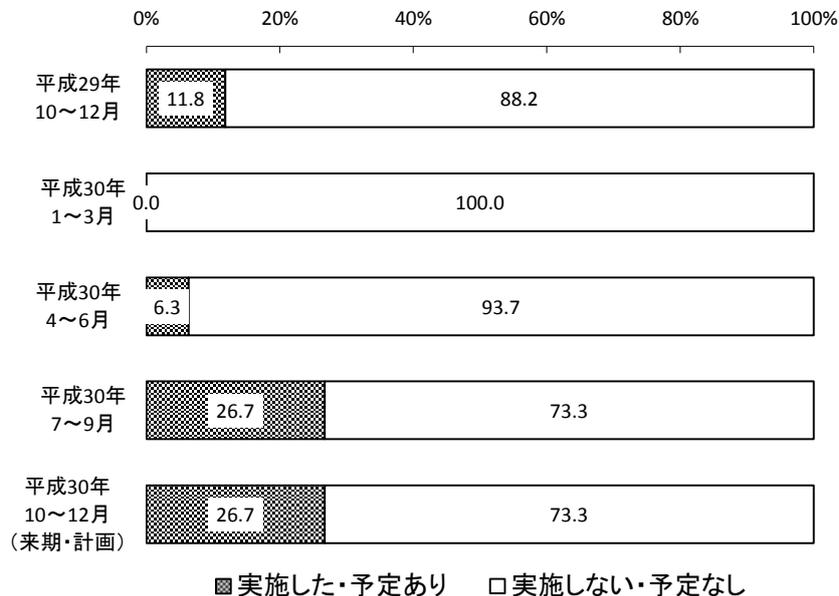
【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

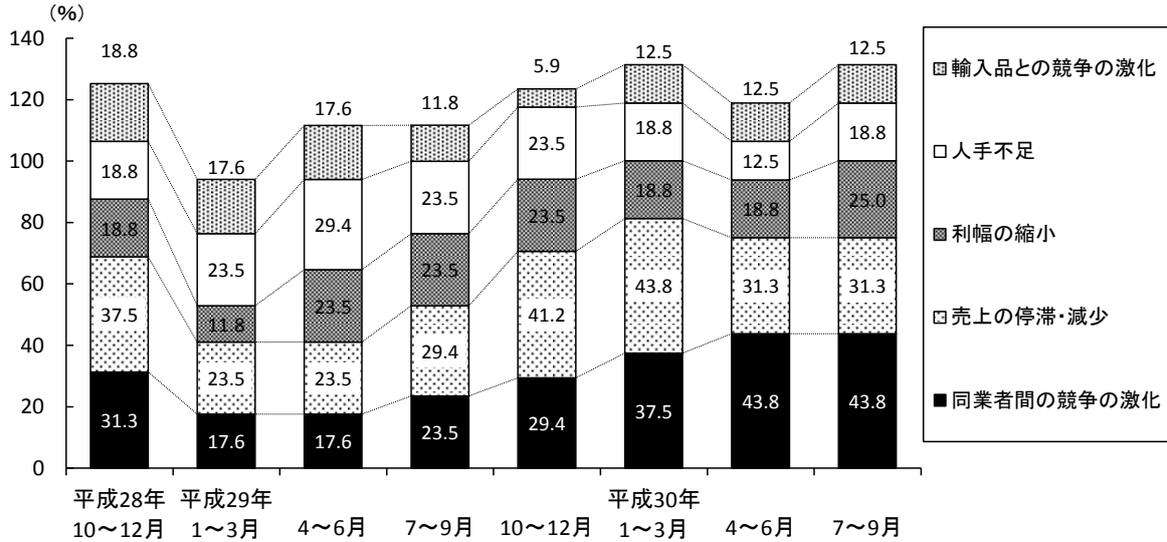


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

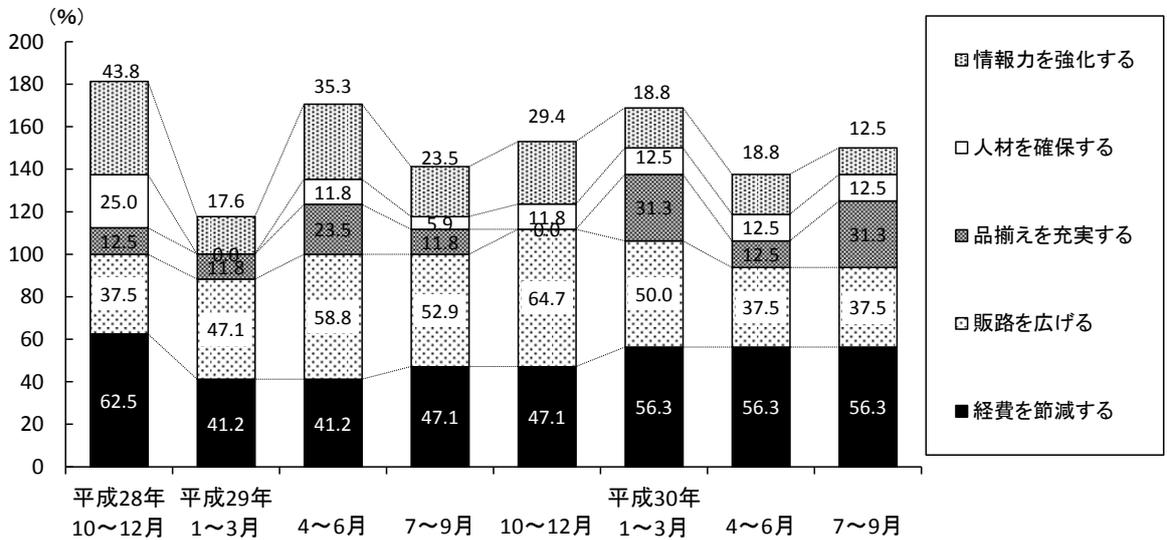


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期	
売上の停滞・減少	41.2 %	売上の停滞・減少	43.8 %	同業者間の競争の激化	43.8 %	同業者間の競争の激化	43.8 %
同業者間の競争の激化	29.4 %	同業者間の競争の激化	37.5 %	売上の停滞・減少	31.3 %	売上の停滞・減少	31.3 %
人手不足	23.5 %	利幅の縮小	18.8 %	利幅の縮小	18.8 %	利幅の縮小	25.0 %
利幅の縮小	23.5 %	人手不足	18.8 %	人手不足	18.8 %	人手不足	18.8 %
天候の不順	17.6 %	取引先の減少	12.5 %	輸入品との競争の激化	12.5 %	輸入品との競争の激化	12.5 %
		輸入品との競争の激化		小口注文・多頻度配送の増加			

重点経営施策

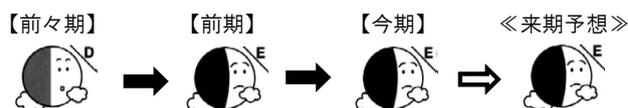
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期	
販路を広げる	64.7 %	経費を節減する	56.3 %	経費を節減する	56.3 %	経費を節減する	56.3 %
経費を節減する	47.1 %	販路を広げる	50.0 %	販路を広げる	37.5 %	販路を広げる	37.5 %
情報力を強化する	29.4 %	品揃えを充実する	31.3 %	情報力を強化する	18.8 %	品揃えを充実する	31.3 %
提携先を見つける	17.6 %			品揃えを充実する			
		提携先を見つける		提携先を見つける			
人材を確保する	11.8 %	情報力を強化する	18.8 %	人材を確保する	12.5 %	情報力を強化する	12.5 %
				教育訓練を強化する		人材を確保する	
				輸入品の取扱いを増やす			

小 売 業



業 況

業況 ($\Delta 16.6 \rightarrow \Delta 26.9 \rightarrow \Delta 20.7$) は厳しさが大きく和らいだ。業種別で見ると、「飲食料品」($5.9 \rightarrow \Delta 5.8 \rightarrow 1.5$) は好転し、「衣服、呉服、身の回り品」($\Delta 11.8 \rightarrow \Delta 49.6 \rightarrow \Delta 31.2$) は厳しさが大きく和らぎ、「飲食店」($\Delta 38.7 \rightarrow \Delta 36.6 \rightarrow \Delta 37.1$) は前期並となった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 9.8 \rightarrow \Delta 16.1 \rightarrow \Delta 15.6$) は前期並となり、収益 ($\Delta 13.2 \rightarrow \Delta 16.8 \rightarrow \Delta 12.1$) は減少がやや弱まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($\Delta 0.5 \rightarrow 2.2 \rightarrow \Delta 4.1$) は上昇から下降に転じ、仕入価格 ($16.0 \rightarrow 12.0 \rightarrow 20.2$) は上昇が大きく強まった。

在庫 ($16.1 \rightarrow 6.7 \rightarrow 13.0$) は過剰感が大きく強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 6.0 \rightarrow \Delta 13.3 \rightarrow \Delta 10.8$) は窮屈感がやや緩和したものの、借入難易度 ($\Delta 9.4 \rightarrow \Delta 13.8 \rightarrow \Delta 19.3$) は厳しさがやや強まった。

設備投資を「実施した」企業 ($2.6\% \rightarrow 5.4\% \rightarrow 2.7\%$) は前期より2.7ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(51.3%) が今期も最多となり、以下、「大型店との競争の激化」「商店街の集客力の低下」(各25.6%)、「同業者間の競争の激化」(23.1%)、「人手不足」「利幅の縮小」(各15.4%) の順となった。

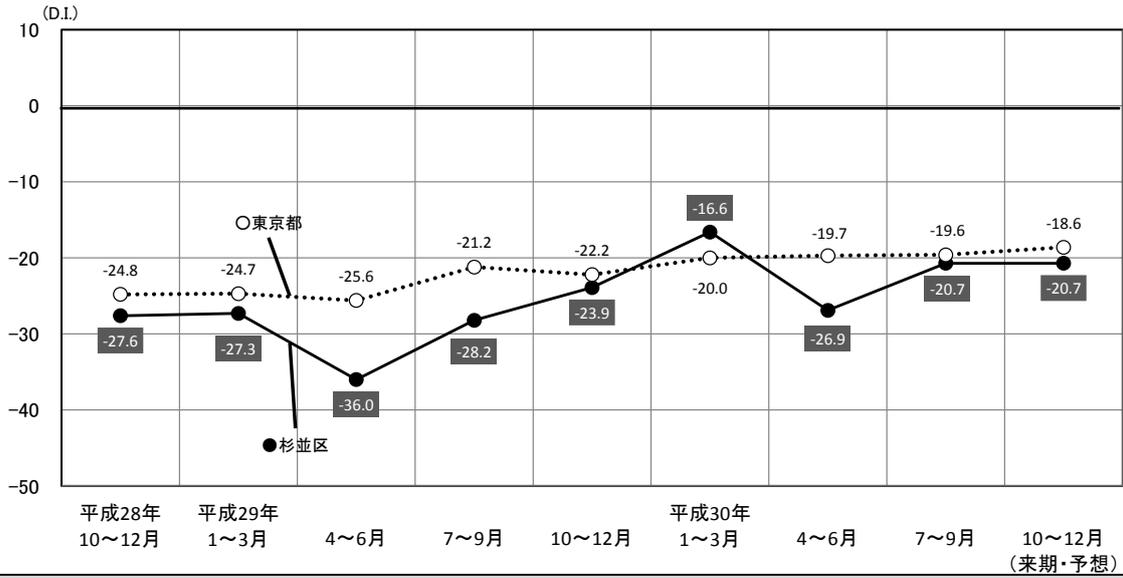
重点経営施策では、「品揃えを改善する」(38.5%) が最多で、以下、「商店街事業を活性化させる」(33.3%)、「経費を節減する」(30.8%)、「売れ筋商品を取り扱う」(25.6%)、「宣伝・広告を強化する」(20.5%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

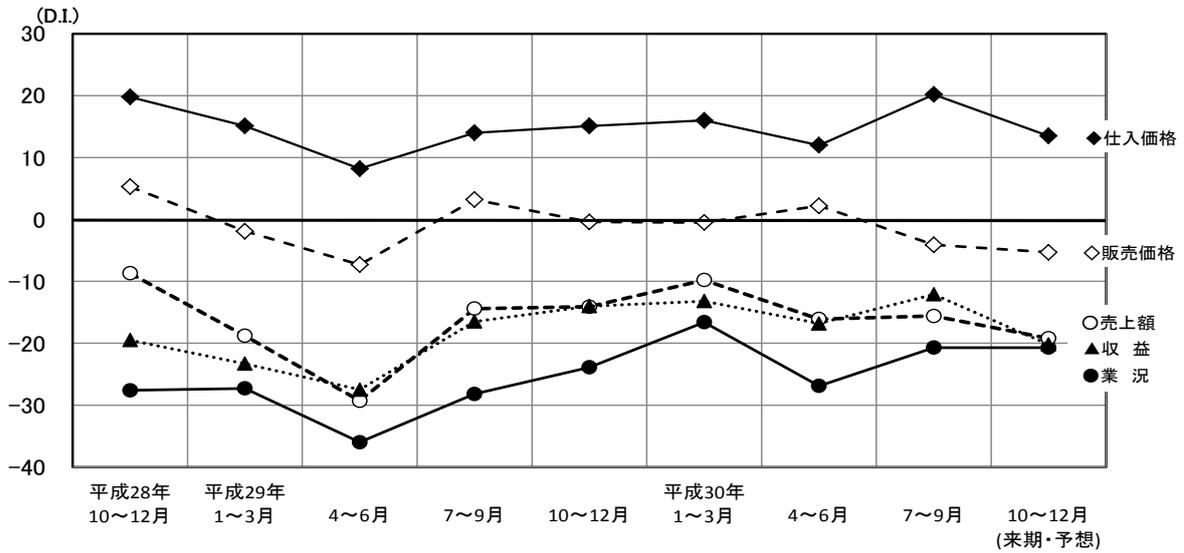
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 20.7$ 予想) は今期同様に推移すると予想されている。売上額 ($\Delta 19.2$ 予想) は減少幅がやや拡大し、収益 ($\Delta 20.2$ 予想) は減少が大きく強まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 5.3$ 予想) は今期同様に推移し、仕入価格 (13.5 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

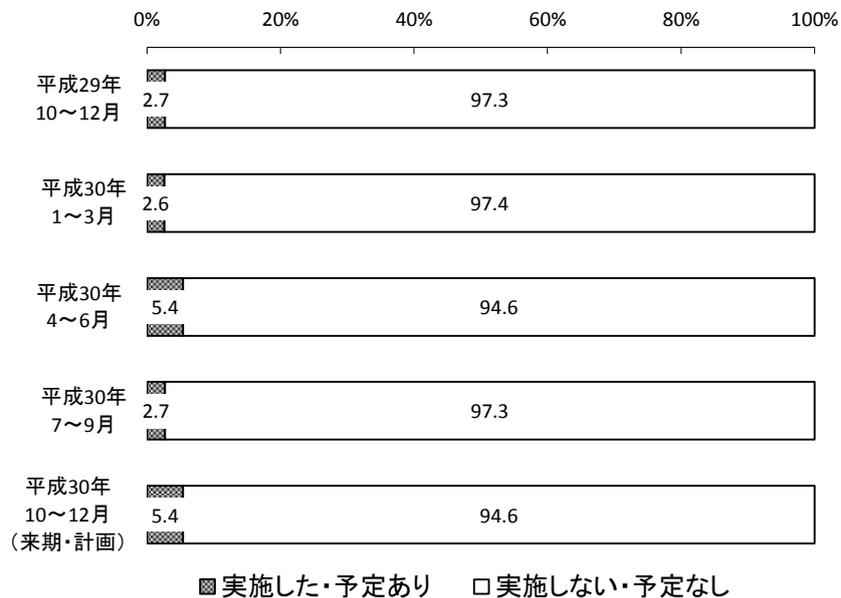
【小売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

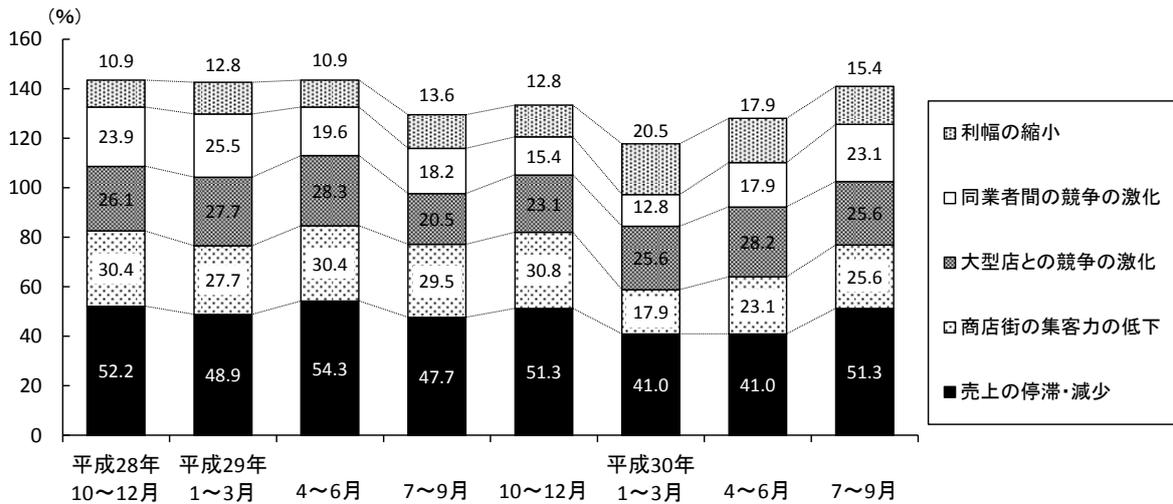


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

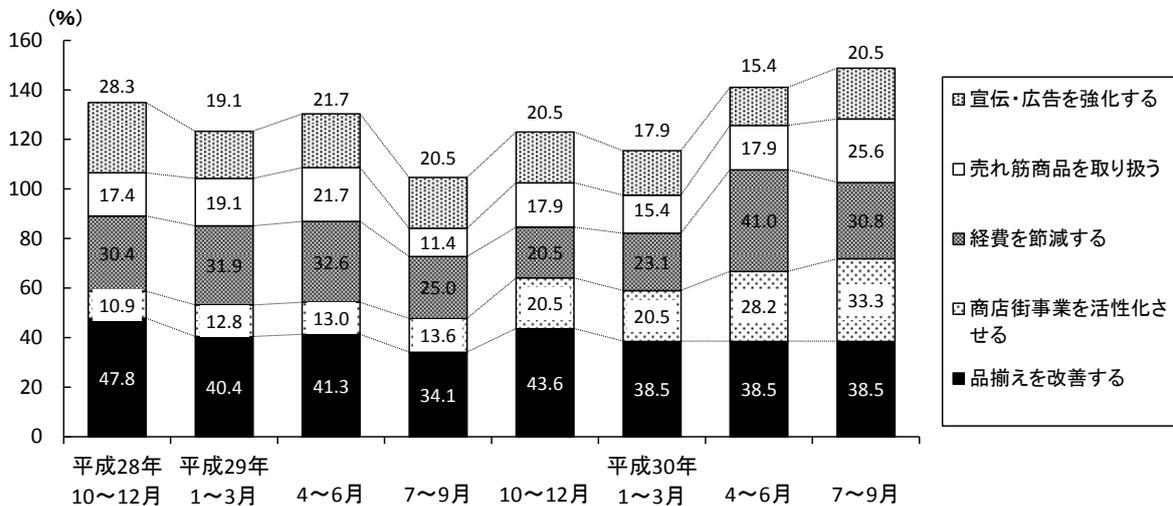


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期	
売上の停滞・減少	51.3 %	売上の停滞・減少	41.0 %	売上の停滞・減少	41.0 %	売上の停滞・減少	51.3 %
商店街の集客力の低下	30.8 %	大型店との競争の激化	25.6 %	大型店との競争の激化	28.2 %	大型店との競争の激化	25.6 %
大型店との競争の激化	23.1 %	利幅の縮小	20.5 %	商店街の集客力の低下	23.1 %	商店街の集客力の低下	25.6 %
同業者間の競争の激化	15.4 %	商店街の集客力の低下	17.9 %	同業者間の競争の激化	17.9 %	同業者間の競争の激化	23.1 %
利幅の縮小	12.8 %	仕入先からの値上げ要請 同業者間の競争の激化	12.8 %	利幅の縮小	17.9 %	人手不足 利幅の縮小	15.4 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期	
品揃えを改善する	43.6 %	品揃えを改善する	38.5 %	経費を節減する	41.0 %	品揃えを改善する	38.5 %
経費を節減する	20.5 %	経費を節減する	23.1 %	品揃えを改善する	38.5 %	商店街事業を活性化させる	33.3 %
宣伝・広告を強化する	20.5 %	商店街事業を活性化させる	20.5 %	商店街事業を活性化させる	28.2 %	経費を節減する	30.8 %
商店街事業を活性化させる	17.9 %	宣伝・広告を強化する	17.9 %	売れ筋商品を取り扱う	17.9 %	売れ筋商品を取り扱う	25.6 %
売れ筋商品を取り扱う	17.9 %	売れ筋商品を取り扱う	15.4 %	宣伝・広告を強化する	15.4 %	宣伝・広告を強化する	20.5 %

業種別動向

●衣服、呉服、身の回り品●

業況（△11.8→△49.6→△31.2）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（△6.0→△7.0→△19.6）は減少幅が大きく拡大、収益（△2.1→△8.4→△1.9）は減少が大きく弱まった。販売価格（9.0→3.4→1.7）は前期並となり、仕入価格（10.7→0.4→4.6）は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況（△35.2予想）は低調感がやや強まると予想されている。売上額（△23.5予想）は減少幅がやや拡大し、収益（△23.2予想）は減少が極端に強まると見込まれている。販売価格（2.2予想）は今期同様で推移し、仕入価格（16.0予想）は上昇が大きく強まる見通しである。

●飲食料品●

業況（5.9→△5.8→1.5）は好転し、売上額（10.0→△4.1→△2.3）は前期並となり、収益（5.3→△12.5→△0.9）は減少が大きく弱まった。販売価格（6.5→14.9→△11.5）は上昇から下降に転じ、仕入価格（20.9→23.6→30.1）は上昇が大きく強まった。

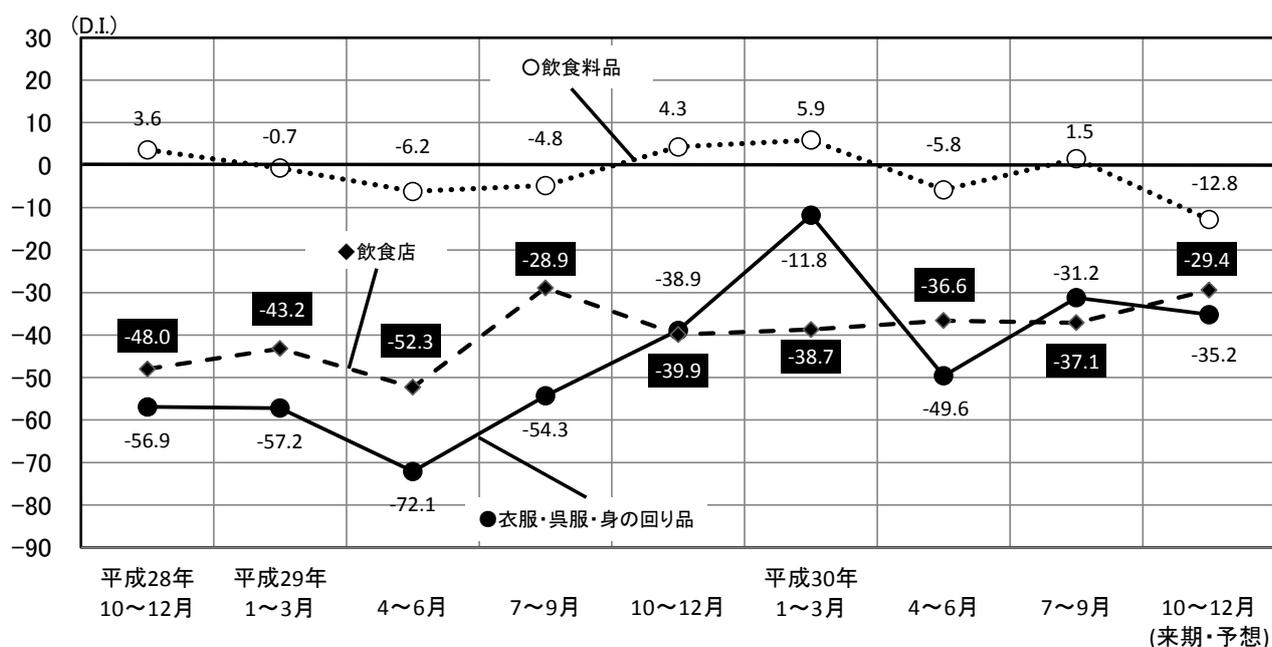
来期の見通しについて、業況（△12.8予想）は悪化に転じると予想されている。売上額（△3.9予想）は今期同様で推移し、収益（△11.8予想）は減少が大きく強まると見込まれている。販売価格（△13.5予想）は下降がやや強まり、仕入価格（16.6予想）は上昇が大きく弱まる見通しである。

●飲食店●

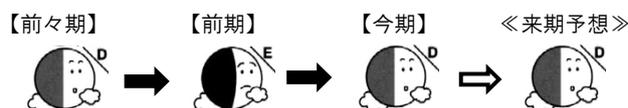
業況（△38.7→△36.6→△37.1）、売上額（△19.3→△33.3→△31.4）はともに前期並となったものの、収益（△24.0→△32.8→△41.7）は減少が大きく強まった。販売価格（△12.6→△10.4→△5.5）は下降がやや弱まり、仕入価格（15.2→26.7→32.1）は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況（△29.4予想）は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額（△13.1予想）は減少幅が大きく縮小し、収益（△23.4予想）は減少が大きく弱まると見込まれている。販売価格（△7.3予想）は今期同様で推移し、仕入価格（12.8予想）は上昇が大きく弱まる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 ($\Delta 11.9 \rightarrow \Delta 17.5 \rightarrow \Delta 15.0$) は厳しさがやや和らいだ。業種別で見ると、「自動車整備業、駐車場業」($\Delta 5.7 \rightarrow 5.4 \rightarrow 10.0$) は好調感がやや強まり、「洗濯、理容、美容業」($\Delta 34.4 \rightarrow \Delta 26.2 \rightarrow \Delta 37.3$) は低調感が大きく強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 9.9 \rightarrow \Delta 6.8 \rightarrow \Delta 5.2$) は前期並となり、収益 ($\Delta 20.1 \rightarrow \Delta 12.0 \rightarrow \Delta 15.7$) は減少がやや強まった。

料金・材料価格動向

料金価格 ($\Delta 3.3 \rightarrow 2.4 \rightarrow 1.8$) は前期並となり、材料価格 ($18.2 \rightarrow 6.6 \rightarrow 11.8$) は上昇がやや強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 7.1 \rightarrow \Delta 6.9 \rightarrow \Delta 1.5$) は窮屈感がやや緩和し、借入難易度 ($3.2 \rightarrow 10.4 \rightarrow 15.1$) は容易さがやや増した。

設備投資を「実施した」企業 ($5.1\% \rightarrow 7.5\% \rightarrow 5.3\%$) は前期より2.2ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(55.0%) が最多で、以下、「売上の停滞・減少」(37.5%)、「人手不足」(22.5%)、「利幅の縮小」(15.0%)、「人件費の増加」(10.0%) の順となった。

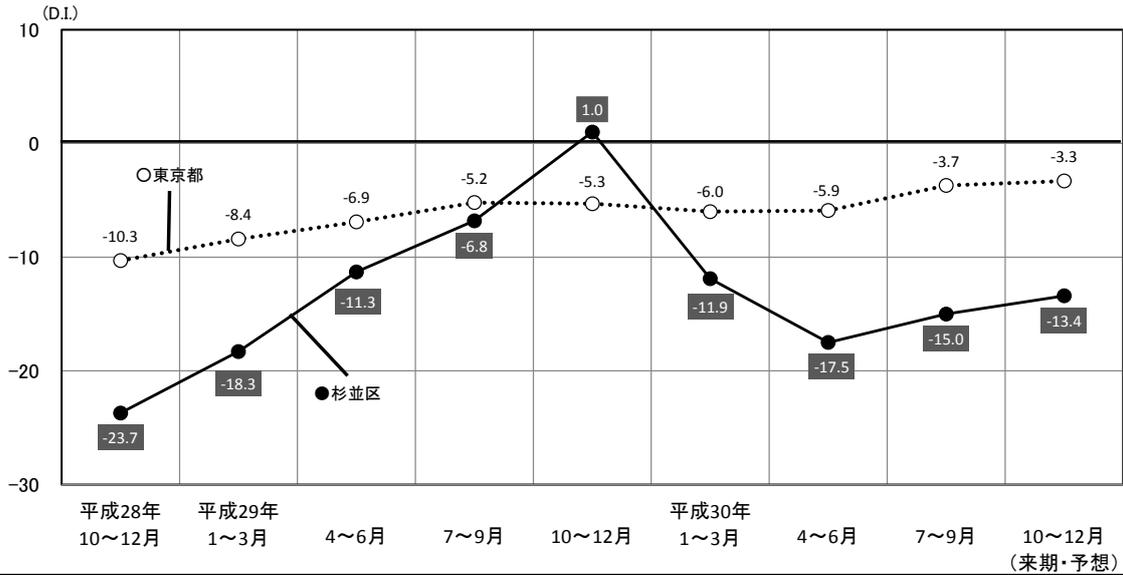
重点経営施策では、「販路を広げる」「経費を削減する」(各37.5%) がともに最多で、以下、「宣伝・広告を強化する」(30.0%)、「提携先を見つける」「人材を確保する」(各17.5%) の順となった。

来期の見通し

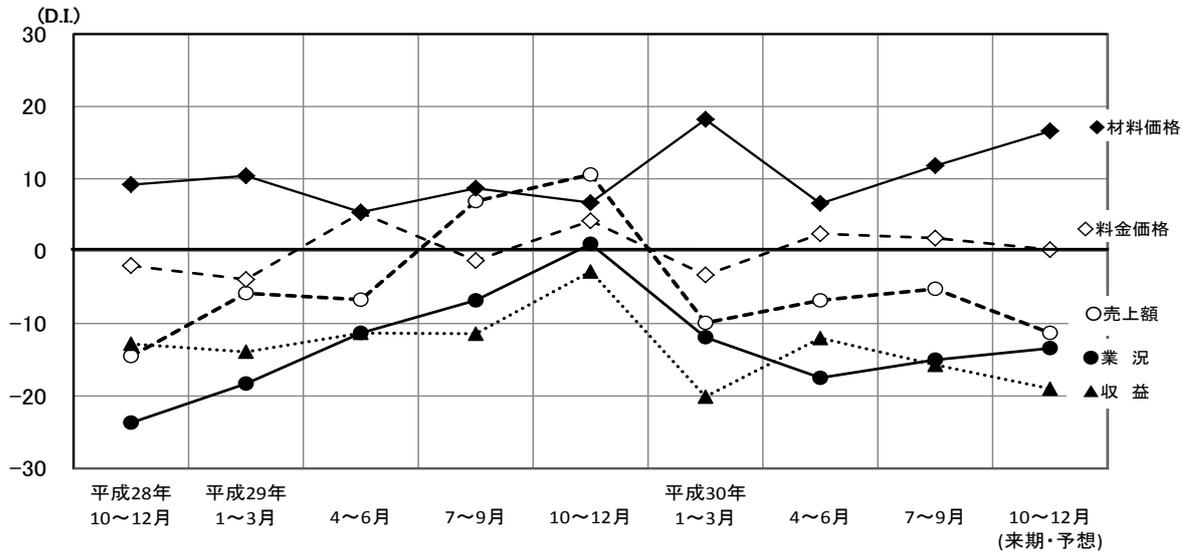
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 13.4$ 予想) は今期同様に推移すると予想されている。売上額 ($\Delta 11.3$ 予想) は減少幅が大きく拡大し、収益 ($\Delta 19.0$ 予想) は減少がやや強まると見込まれている。

価格面では、料金価格 (0.2 予想) は今期同様に推移し、材料価格 (16.6 予想) は上昇がやや強まる見通しである。

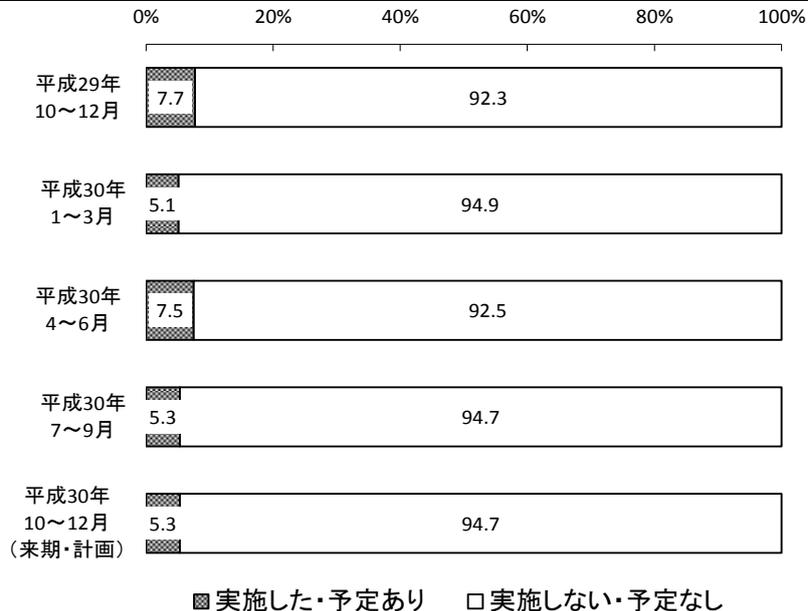
【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

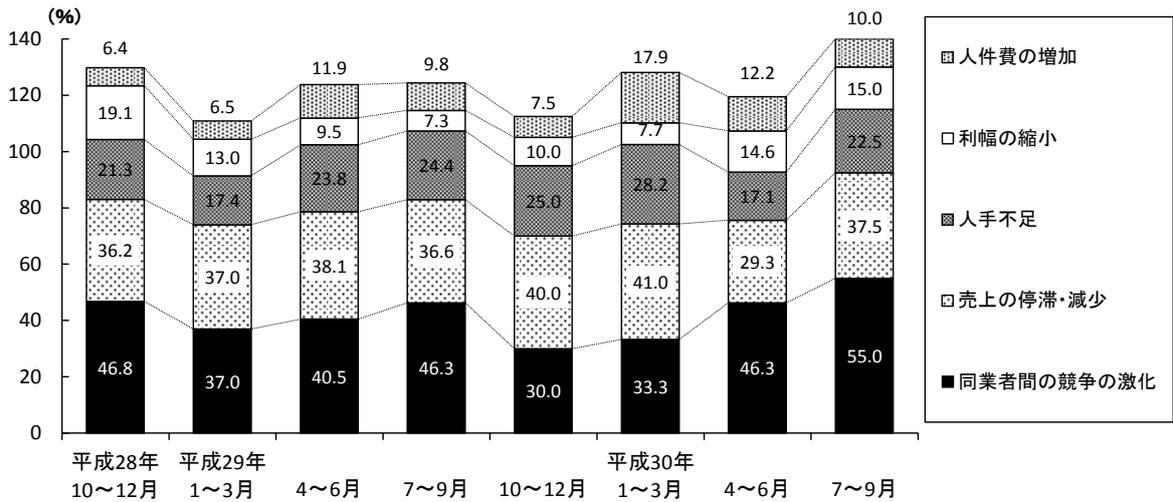


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

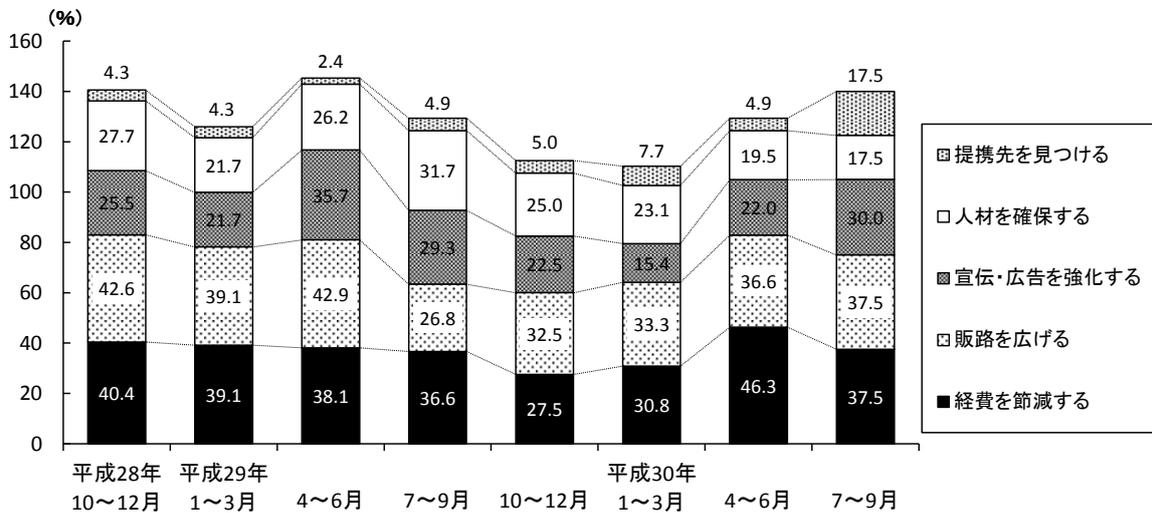


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期	
売上の停滞・減少	40.0 %	売上の停滞・減少	41.0 %	同業者間の競争の激化	46.3 %	同業者間の競争の激化	55.0 %
同業者間の競争の激化	30.0 %	同業者間の競争の激化	33.3 %	売上の停滞・減少	29.3 %	売上の停滞・減少	37.5 %
人手不足	25.0 %	人手不足	28.2 %	人手不足	17.1 %	人手不足	22.5 %
大企業との競争の激化	12.5 %	人件費の増加	17.9 %	利幅の縮小	14.6 %	利幅の縮小	15.0 %
利幅の縮小	10.0 %	大企業との競争の激化	10.3 %	人件費の増加	12.2 %	人件費の増加	10.0 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期	
販路を広げる	32.5 %	販路を広げる	33.3 %	経費を節減する	46.3 %	販路を広げる	37.5 %
経費を節減する	27.5 %	経費を節減する	30.8 %	販路を広げる	36.6 %	経費を節減する	37.5 %
人材を確保する	25.0 %	人材を確保する	23.1 %	宣伝・広告を強化する	22.0 %	宣伝・広告を強化する	30.0 %
宣伝・広告を強化する	22.5 %	宣伝・広告を強化する	15.4 %	人材を確保する	19.5 %	提携先を見つける	17.5 %
教育訓練を強化する	15.0 %	教育訓練を強化する 技術力を強化する	10.3 %	教育訓練を強化する	12.2 %	人材を確保する	

業種別動向

●洗濯、理容、美容業●

業況 (△34.4→△26.2→△37.3) は低調感が大きく強まった。売上額 (△30.2→△23.0→△31.1)、収益 (△37.9→△22.8→△38.5) はともに減少幅が大きく拡大した。料金価格 (△1.1→△3.8→1.9)、材料価格 (14.9→△5.5→4.1) はともに上昇に転じた。

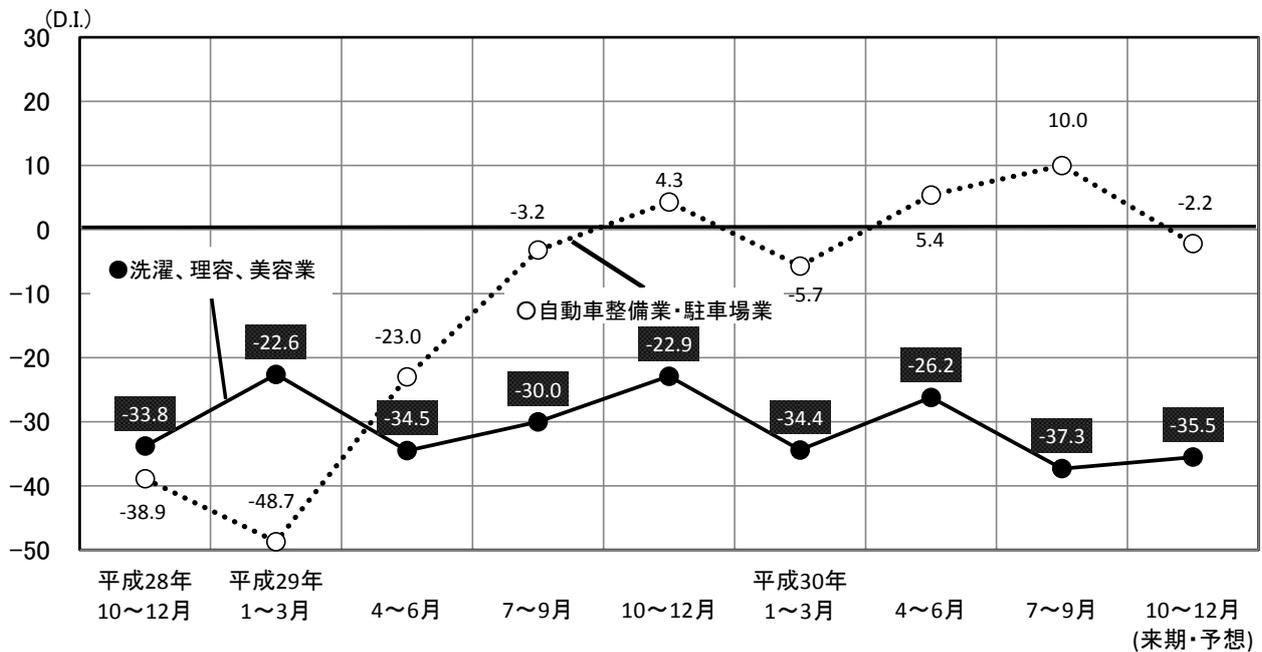
来期の見通しについて、業況 (△35.5予想)、売上額 (△30.5予想) はともに今期同様で推移すると予想され、収益 (△31.5予想) は減少が大きく弱まると見込まれている。料金価格 (△1.1予想) は上昇から下降に転じ、材料価格 (4.8予想) は今期同様で推移する見通しである。

●自動車整備業、駐車場業●

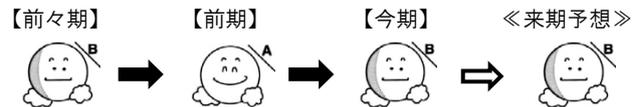
業況 (△5.7→5.4→10.0) は好調感がやや強まったものの、売上額 (△8.9→19.2→5.0)、収益 (△12.6→15.2→8.5) はともに増加幅が大きく縮小した。料金価格 (△4.3→0.6→10.3)、材料価格 (8.1→0.9→13.2) はともに上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (△2.2予想) は悪化に転じると予想され、売上額 (8.1予想) は増加幅がやや拡大し、収益 (3.8予想) は増加傾向がやや一服すると見込まれている。料金価格 (△6.0予想) は上昇から下降に転じ、材料価格 (16.6予想) は上昇がやや強まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況 (12.3→20.3→12.1) は好調感が大きく後退した。

売上額・収益・受注残

売上額 (25.0→25.5→23.1) は増加幅がやや縮小し、受注残 (18.8→21.6→24.0) は増加幅がやや拡大、収益 (0.0→6.6→14.9) は増加傾向を大きく強めた。

請負・材料価格動向

請負価格 (5.8→16.9→15.5) は前期並となり、材料価格 (48.1→50.8→34.7) は上昇が大きく弱まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 5.0 \rightarrow \Delta 7.7 \rightarrow \Delta 1.5$) は窮屈感が大きく緩和したが、借入難易度 ($\Delta 7.7 \rightarrow 7.4 \rightarrow 0.0$) は容易さが大きく縮小した。

設備投資を「実施した」企業 (18.5%→22.2%→30.4%) は前期より8.2ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(37.0%) が今期も最多となり、以下、「人手不足」(29.6%)、「利幅の縮小」「下請の確保難」「人件費の増加」(各22.2%) の順となった。

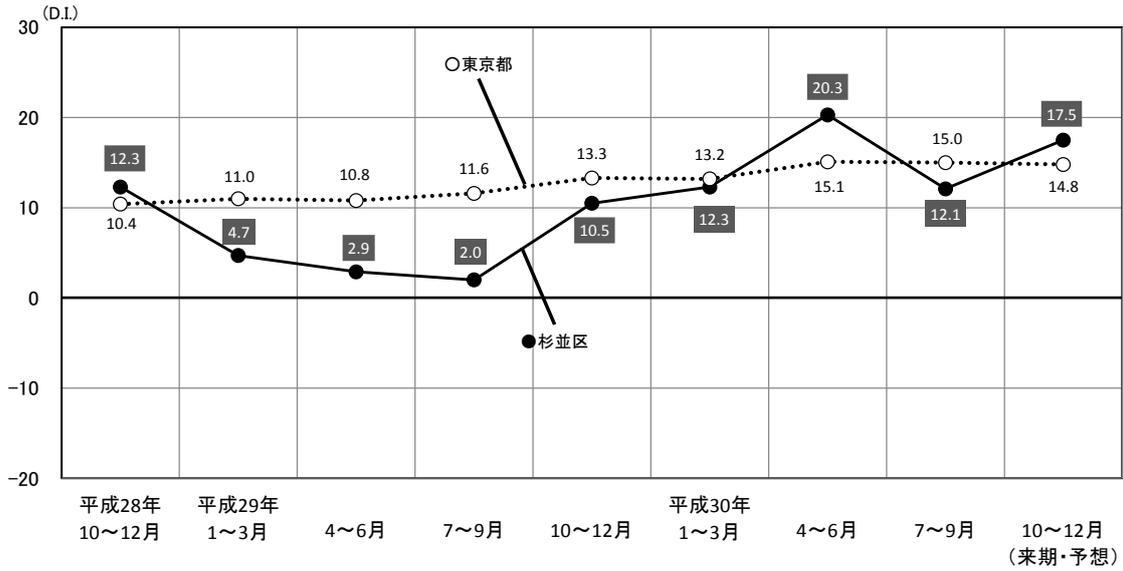
重点経営施策では、「経費を節減する」(51.9%) が今期も最多となり、以下、「人材を確保する」(37.0%)、「販路を広げる」(33.3%)、「技術力を高める」(22.2%)、「情報力を強化する」(18.5%) の順となった。

来期の見通し

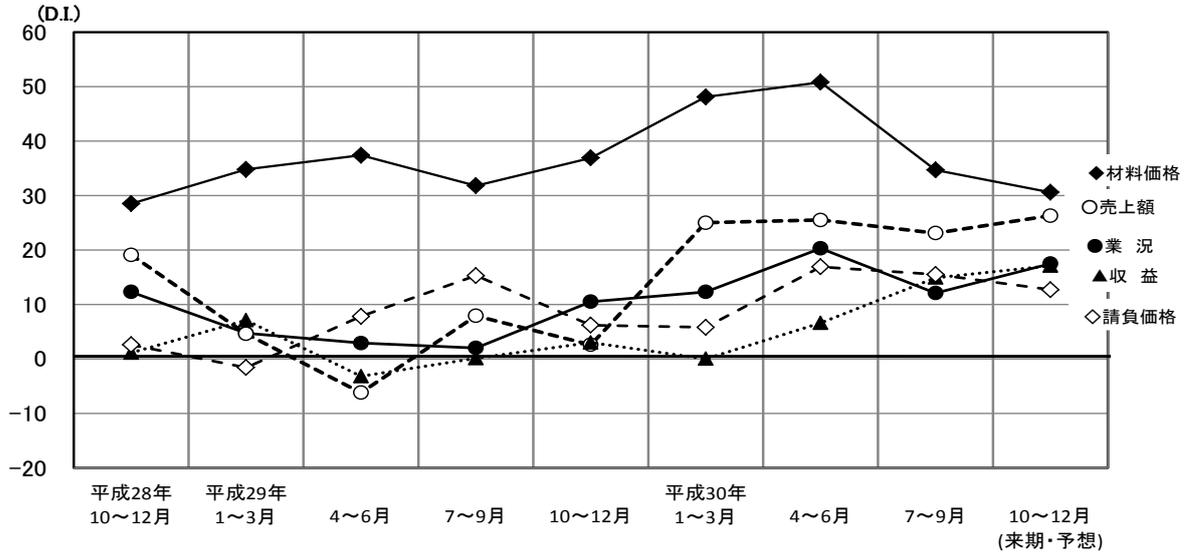
来期の見通しについて、業況 (17.5予想) は好調感がやや強まると予想されている。売上額 (26.3予想) は増加幅がやや拡大し、収益 (17.1予想) も増加傾向をやや強めると見込まれている。

価格面では、請負価格 (12.7予想)、材料価格 (30.6予想) はともに上昇がやや弱まる見通しである。

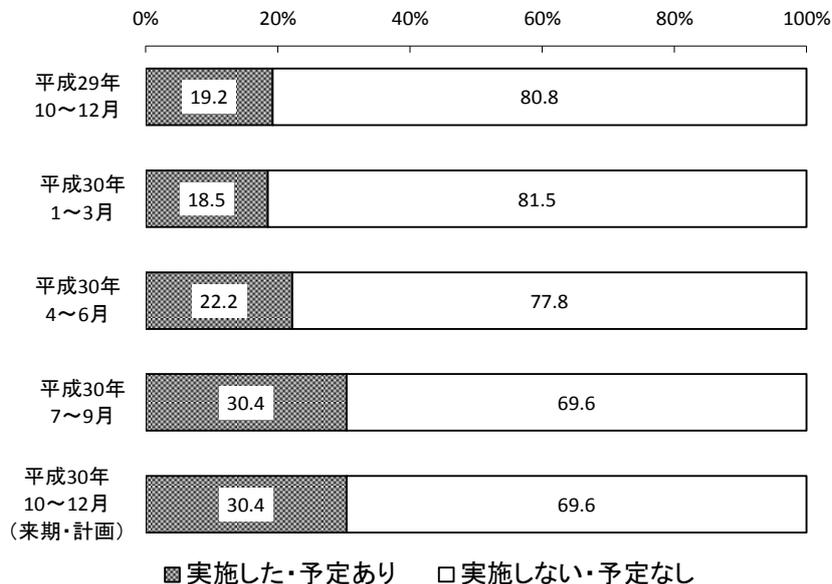
【建設業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

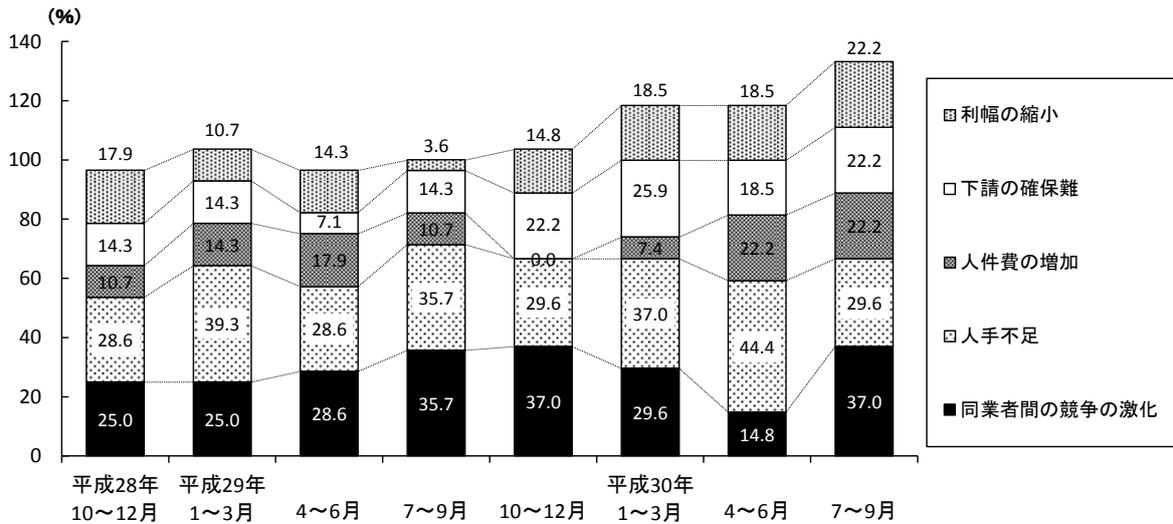


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

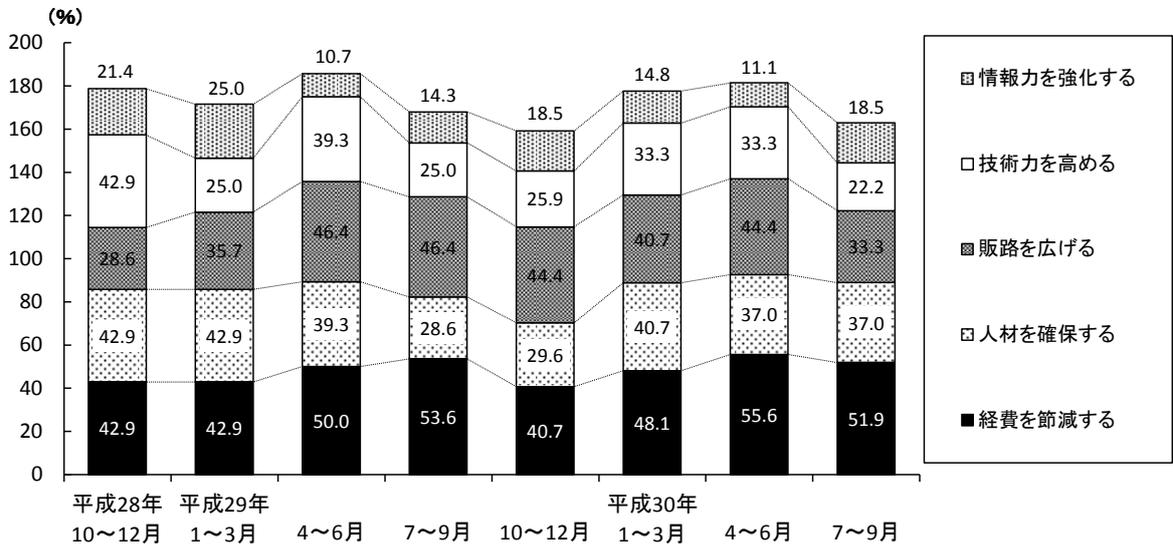


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期	
同業者間の競争の激化	37.0 %	人手不足	37.0 %	人手不足	44.4 %	同業者間の競争の激化	37.0 %
人手不足	29.6 %	材料価格の上昇	29.6 %	材料価格の上昇	29.6 %	人手不足	29.6 %
材料価格の上昇	29.6 %	同業者間の競争の激化	25.9 %	人件費の増加	22.2 %	利幅の縮小	22.2 %
売上の停滞・減少	25.9 %	下請の確保難	25.9 %	利幅の縮小	18.5 %	下請の確保難	
下請の確保難	22.2 %	利幅の縮小	18.5 %	下請の確保難		18.5 %	

重点経営施策

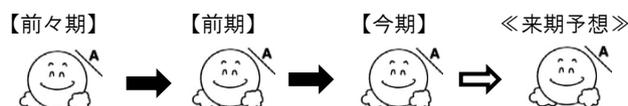
(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期	
販路を広げる	44.4 %	経費を節減する	48.1 %	経費を節減する	55.6 %	経費を節減する	51.9 %
経費を節減する	40.7 %	人材を確保する	40.7 %	販路を広げる	44.4 %	人材を確保する	37.0 %
人材を確保する	29.6 %	販路を広げる	40.7 %	人材を確保する	37.0 %	販路を広げる	33.3 %
技術力を高める	25.9 %	技術力を高める	33.3 %	技術力を高める	33.3 %	技術力を高める	22.2 %
情報力を強化する	18.5 %	情報力を強化する	14.8 %	情報力を強化する	11.1 %	情報力を強化する	18.5 %

不動産業



業況

業況 (13.5→12.4→38.4) は好調感が極端に強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 (17.4→7.3→30.2)、収益 (16.9→9.6→34.6) はともに増加幅が大きく拡大した。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (7.7→14.3→21.4) は上昇が大きく強まり、仕入価格 (20.9→22.9→26.5) は上昇がやや強まった。

在庫 (Δ 8.3→ Δ 11.7→ Δ 17.4) は不足感がやや強まった。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (1.2→3.3→ Δ 4.4) は厳しい状況に転じ、借入難易度 (11.8→17.6→6.6) は容易さが大きく縮小した。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(72.2%) が今期も最多となり、以下、「商品物件の不足」「商品物件の高騰」(各33.3%)、「大手企業との競争の激化」「利幅の縮小」(各16.7%) の順となった。

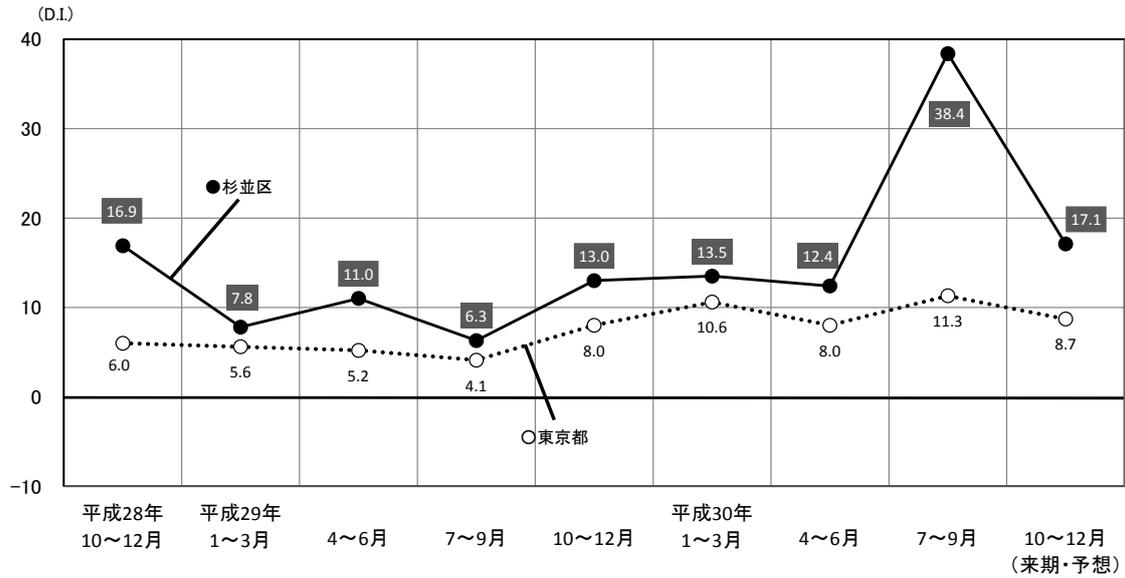
重点経営施策では、「情報力を強化する」(61.1%) が今期も最多となり、以下、「宣伝・広告を強化する」(44.4%)、「販路を広げる」(27.8%)、「経費を節減する」(22.2%)、「提携先を見つける」「人材を確保する」「不動産の有効活用を図る」(各11.1%) の順となった。

来期の見通し

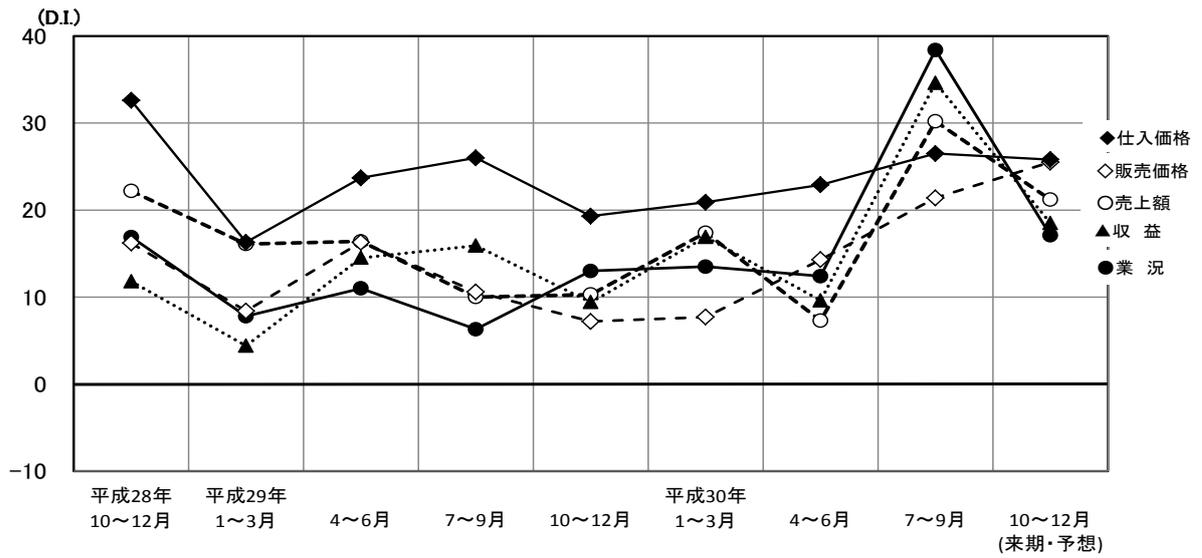
来期の見通しについて、業況 (17.1予想) は好調感が極端に後退すると予想されている。売上額 (21.2予想)、収益 (18.5予想) はともに増加幅が大きく縮小すると見込まれている。

価格面では、販売価格 (25.5予想) は上昇がやや強まり、仕入価格 (25.8予想) は今期同様で推移する見通しである。

【不動産業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

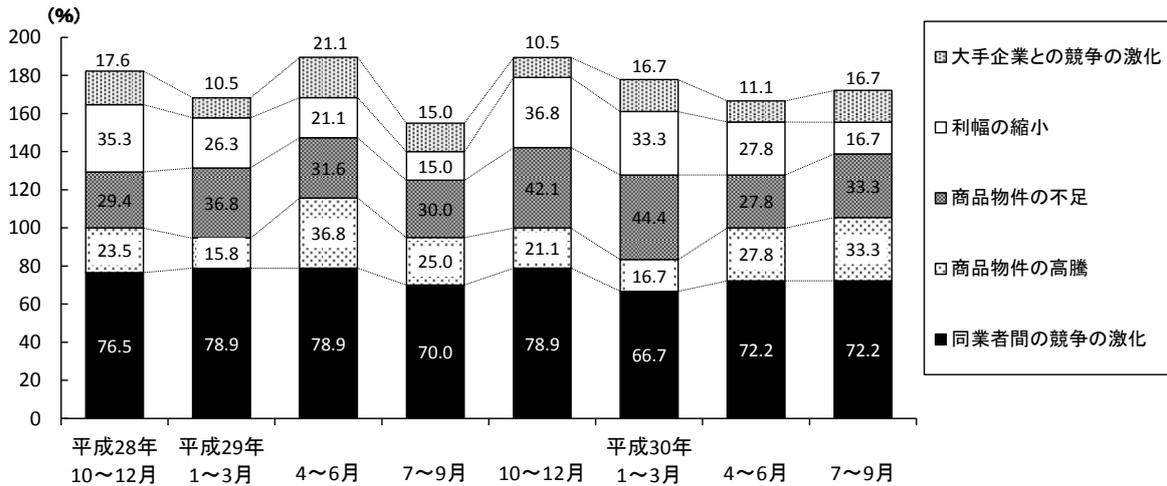


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

(複数回答)

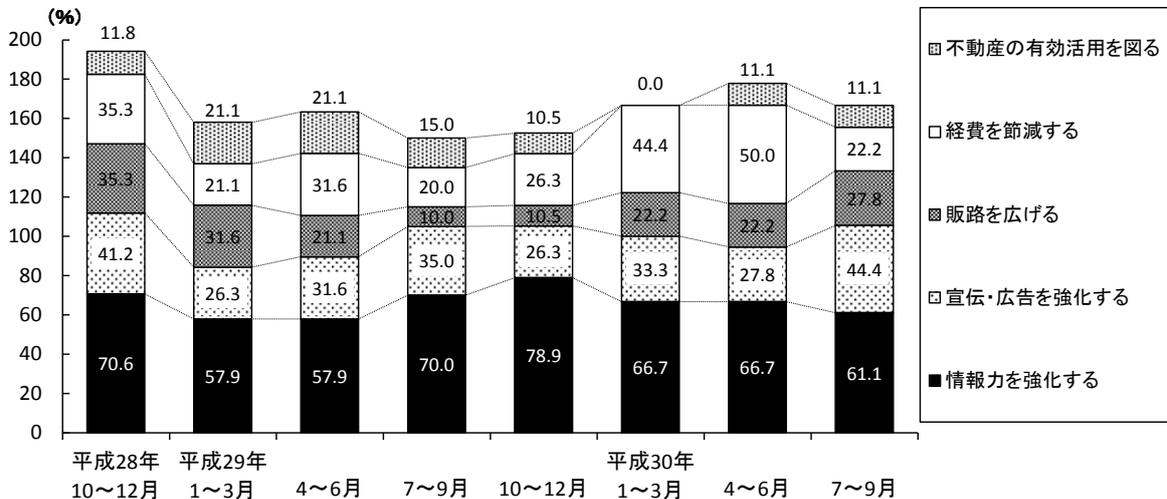


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期	
同業者間の競争の激化	78.9 %	同業者間の競争の激化	66.7 %	同業者間の競争の激化	72.2 %	同業者間の競争の激化	72.2 %
商品物件の不足	42.1 %	商品物件の不足	44.4 %	利幅の縮小		商品物件の不足	33.3 %
利幅の縮小	36.8 %	利幅の縮小	33.3 %	商品物件の不足	27.8 %	商品物件の高騰	
商品物件の高騰	21.1 %	人件費の増加	22.2 %	商品物件の高騰		大手企業との競争の激化	16.7 %
売上の停滞・減少	15.8 %	商品物件の高騰		売上の停滞・減少	16.7 %	利幅の縮小	
		売上の停滞・減少	16.7 %	人件費の増加			
		大手企業との競争の激化					

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期	
情報力を強化する	78.9 %	情報力を強化する	66.7 %	情報力を強化する	66.7 %	情報力を強化する	61.1 %
宣伝・広告を強化する	26.3 %	経費を節減する	44.4 %	経費を節減する	50.0 %	宣伝・広告を強化する	44.4 %
経費を節減する		宣伝・広告を強化する	33.3 %	宣伝・広告を強化する	27.8 %	販路を広げる	27.8 %
不動産の有効活用を図る		販路を広げる	22.2 %	販路を広げる	22.2 %	経費を節減する	22.2 %
人材を確保する	10.5 %	人材を確保する	11.1 %	新しい事業を始める	16.7 %	提携先を見つける	11.1 %
販路を広げる		提携先を見つける		提携先を見つける		人材を確保する	
						不動産の有効活用を図る	

製造業

- ・弊社は大学の研究室、研究所などに特化しており、事業としては安定している。区内には同様な企業はなく、国・都のレベルで見ると業界は微増傾向にある。

(分析機器製造・販売)

- ・市場規模が縮小しており、どの区でも同様な傾向にある。顧客の特質を把握して、確保することが大切である。中小企業は電子書籍などの新しい事業を始めても失敗するものも多く、手を出さない方がよい。

(印刷業)

卸売業

- ・創業 50 年を迎えていることもあり、信用度も高く法人から安定した受注を確保している。取引先の配送業者は原油高による負担を感じているため、付随的な梱包材の単価を上げることは困難である。

(梱包材卸売販売)

- ・百貨店に衣類を卸しているが、催事の開催が減ったり、売場が縮小されたりと苦戦している。他社と話してもアパレル全体が困難な状態が続いているようである。流行による変動が少ない 60～70 代をターゲットとして、商品在庫の寿命を延ばす他、仕入元の見直し、経費削減等でしのいでいる。

(婦人服卸売業)

小売業

- ・最近ではエアコンの売れ行きが良く、年間 100～120 台を売り上げ、主力商品となっている。現状に甘んじていては長期的な展望が抱けないため、後を継いだ現社長が、2 年前に「エアコンの塗装サービス」という新事業を立ち上げた。しかし、まだ収益を上げるほど成長しておらず、利益の圧迫要因になっている状況である。

(家電小売店)

- ・長いこと売上が低迷していたが、息子が後継者となり、ネットショップを始めたところ売上が回復した。商圏が広がり、海外からも引き合いがきている。

(古書店)

サービス業

- ・映像制作業界は料金の落ち込みが激しく、20 年前に比べて半減している。編集作業などを外注せず自分でやって、利益を確保している。近年、YouTube や SNS 向けの画像など、Web 案件が多いが、単価が安く利益は出ない。

(映像制作)

- ・近年、AI による自動翻訳が普及して翻訳会社への発注が激減し、回復は見込めないため、新規事業展開の必要性を感じ、観光業法の改正を機に来日する海外の旅行会社や大学等に通訳士を手配する新規事業「旅行サービス手配業」を立ち上げることにした。

(翻訳業)

- ・紙離れによる売上減少傾向に加え、顧客の高齢化が深刻である。新聞社の中には増税前に定期購入客への販売価格の値上げを画作しており、販売店としてはいっそうの顧客離れ、売上減少を招きかねないと危機感を抱いている。

(新聞販売店)

建設業

- ・2020 年までは需要は多く、業況としては好調である。ただし、大手ゼネコンの話では 2020 年以降の新規需要は厳しい状況で、ダンピングが横行しているという。

(建設業)

不動産業

- ・不動産仲介はここ 1、2 年好調である。しかし、工事単価が上昇し、新規物件が少なくなっているため、今後の増加は見込めない。

(不動産仲介業)

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(平成30年9月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	4,070社	5,831社	9,901社	99.6%
うち大企業	1,009社	916社	1,925社	99.7%
中堅企業	1,053社	1,717社	2,770社	99.5%
中小企業	2,008社	3,198社	5,206社	99.5%
金融機関	—	—	210社	99.5%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(大企業・製造業) (円/ドル)

	2017年度			2018年度		
	上期	下期		上期	下期	
2018年6月調査	110.79	110.97	110.63	107.26	107.27	107.26
2018年9月調査	—	—	—	107.40	107.52	107.29

[業況判断]

(「良い」－「悪い」・%ポイント)

	2018年6月調査		2018年9月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	21	21	19	-2	19	0
非製造業	24	21	22	-2	22	0
全産業	22	21	21	-1	20	-1
中堅企業						
製造業	20	16	15	-5	13	-2
非製造業	20	16	18	-2	15	-3
全産業	20	16	17	-3	14	-3
中小企業						
製造業	14	12	14	0	11	-3
非製造業	8	5	10	2	5	-5
全産業	11	8	12	1	7	-5
全規模合計						
製造業	17	15	16	-1	14	-2
非製造業	15	11	14	-1	11	-3
全産業	16	13	15	-1	12	-3

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2017年度		2018年度	
		修正率	(計画)	修正率	
大企業	製造業	5.6	—	2.8	0.3
	国内	4.8	—	3.0	0.2
	輸出	7.4	—	2.3	0.5
	非製造業	5.9	—	2.0	0.6
	全産業	5.8	—	2.3	0.5
中堅企業	製造業	4.3	—	4.0	0.6
	非製造業	2.8	—	2.7	0.2
	全産業	3.1	—	3.1	0.3
中小企業	製造業	3.2	—	1.6	0.6
	非製造業	2.4	—	0.4	0.7
	全産業	2.6	—	0.7	0.7
全規模合計	製造業	5.0	—	2.7	0.4
	非製造業	4.1	—	1.7	0.6
	全産業	4.4	—	2.1	0.5

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比(以下、同じ)。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2018年6月調査		2018年9月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-10	-11	-9	1	-12	-3
	うち素材業種	-15	-17	-14	1	-16	-2
	加工業種	-7	-8	-7	0	-9	-2
海外での製商品需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-3	-4	-4	-1	-5	-1
	うち素材業種	-8	-10	-8	0	-10	-2
	加工業種	0	0	-2	-2	-2	0
製商品在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	10		10	0		
	うち素材業種	11		12	1		
	加工業種	8		8	0		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	7		7	0		
	うち素材業種	13		13	0		
	加工業種	4		5	1		
販売価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	5	8	5	0	6	1
	うち素材業種	15	16	11	-4	15	4
	加工業種	-1	1	0	1	-1	-1
仕入価格判断 (「上昇」－「下落」)	非製造業	4	3	2	-2	4	2
	製造業	43	44	41	-2	43	2
	うち素材業種	49	48	44	-5	47	3
	加工業種	38	40	37	-1	39	2
	非製造業	29	30	26	-3	29	3

杉並区と東京都全体の企業倒産動向

出典：東京都産業労働局「東京の企業倒産状況」（株）東京商工リサーチ調べ

[倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		平成29年	平成30年	平成30年	前期比	前年同期比
		7~9月	4~6月	7~9月		
杉並区	件数	10	8	16	100.0%	60.0%
	負債総額	1,358	452	868	92.0%	-36.1%
東京都全体	件数	404	382	408	6.8%	1.0%
	負債総額	101,591	191,754	165,156	-13.9%	62.6%

[業種別倒産概況]

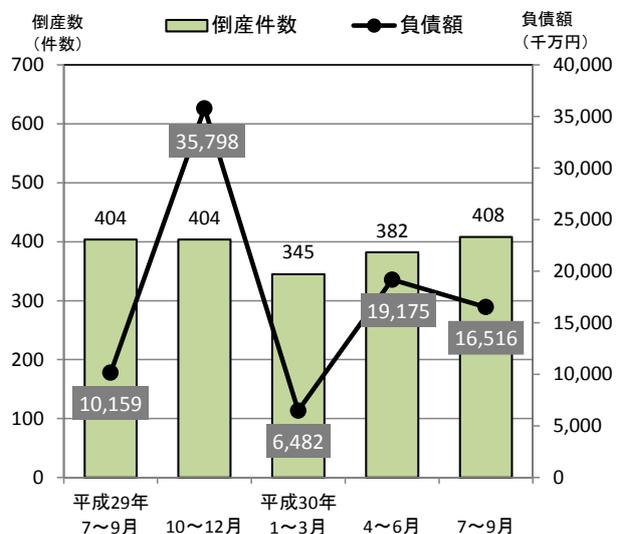
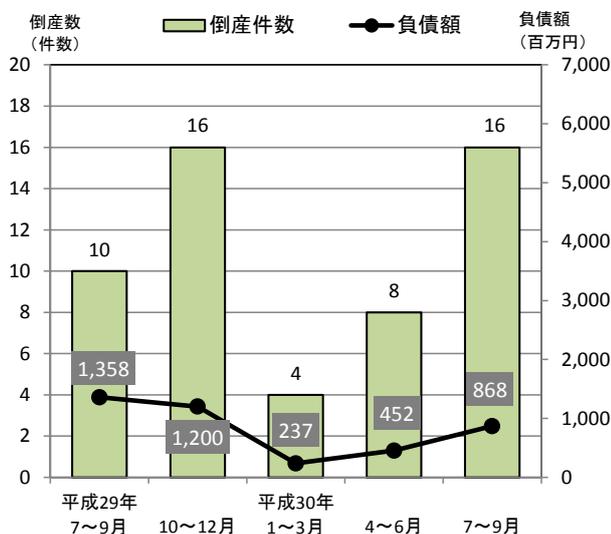
(単位:件) (対比率は伸び率)

		平成29年	平成30年	平成30年	前期比	前年同期比
		7~9月	4~6月	7~9月		
杉並区	製造業	1	0	0	-	-100.0%
	卸売業	2	0	2	-	0.0%
	小売業	1	0	2	-	100.0%
	サービス業	3	6	1	-83.3%	-66.7%
	建設業	1	2	5	150.0%	400.0%
	不動産業	1	0	1	-	0.0%
	情報通信業・運輸業	1	0	2	-	100.0%
	宿泊業・飲食サービス業	0	0	1	-	-
	その他	0	0	2	-	-
	合計	10	8	16	100.0%	60.0%
東京都全体	製造業	32	35	34	-2.9%	6.3%
	卸売業	81	59	78	32.2%	-3.7%
	小売業	38	46	45	-2.2%	18.4%
	サービス業	77	90	74	-17.8%	-3.9%
	建設業	55	34	56	64.7%	1.8%
	不動産業	16	20	14	-30.0%	-12.5%
	情報通信業・運輸業	54	55	51	-7.3%	-5.6%
	宿泊業・飲食サービス業	38	24	39	62.5%	2.6%
	その他	13	19	17	-10.5%	30.8%
	合計	404	382	408	6.8%	1.0%

[倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》

《東京都全体》



特別調査「中小企業経営者と『人生 100 年時代』」（平成 30 年 9 月上旬調査）

注 1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注 2. 回答により 100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 10年後の自社の経営展望と社長の年齢階層	「現状維持・横ばい」64.1%、「事業拡大」13.1% 『60歳代以上』64.0%
	② 経営者としていつまで現役を続けるか	『具体的な年齢の目途がある』29.4% 『具体的な年齢の目途はない』70.5%
	③ 経営者を引退した後の生活資金について	『十分だと思う』45.1% 『まだ不十分だと思う』27.5% 『まだ考えていない・引退しない』27.5%
	④ 社長個人の資産管理・運用	「預貯金（円貨）」66.0%、「不動産」29.4% 「何もしていない」19.6%
	⑤ 現役を退いた後の生活イメージ	「趣味や娯楽」45.8%、「家族との時間を過ごす」37.3% 「その時に考える（今は考えていない）」23.5%

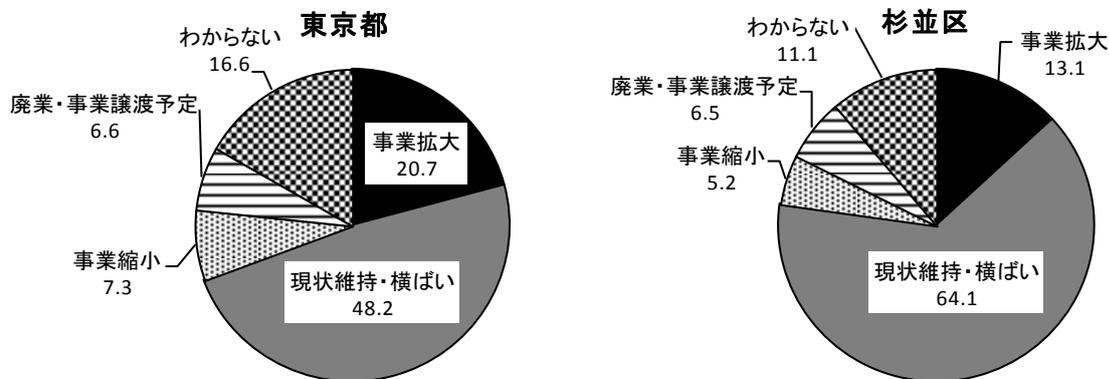
問 1. 10 年後の自社の経営展望と社長の年齢階層

杉並区内の中小企業を対象に、今後 10 年先の自社の経営について、どのように展望しているかについて調査したところ、10 年先の自社の経営展望については、回答割合が高い順に「現状維持・横ばい」（64.1%）、「事業拡大」（13.1%）、「廃業・事業譲渡予定」（6.5%）、「事業縮小」（5.2%）であった。「わからない」は 11.1%であった。

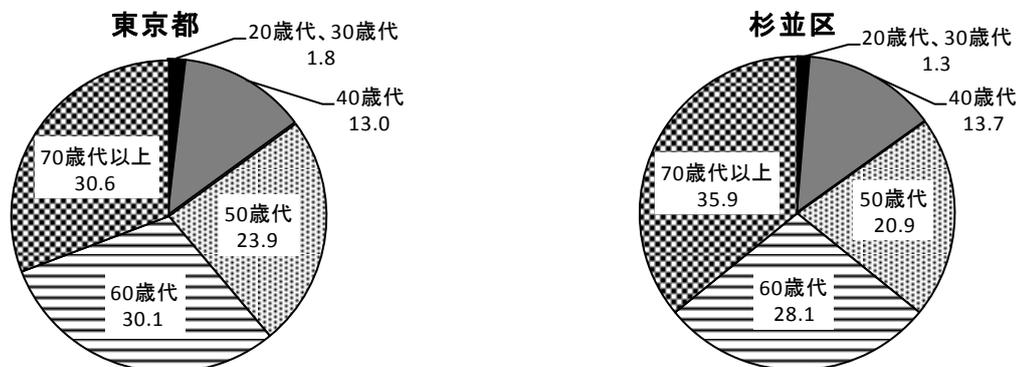
代表者の年齢階層については、「60 歳代」「70 歳代以上」を合わせた『60 歳代以上』は 64.0%であり過半数を占めた。

なお、東京都と比較すると、「現状維持・横ばい」は、東京都（48.2%）より杉並区が 15.9 ポイント高くなっている。

10 年後の自社の経営展望



社長の年齢階層



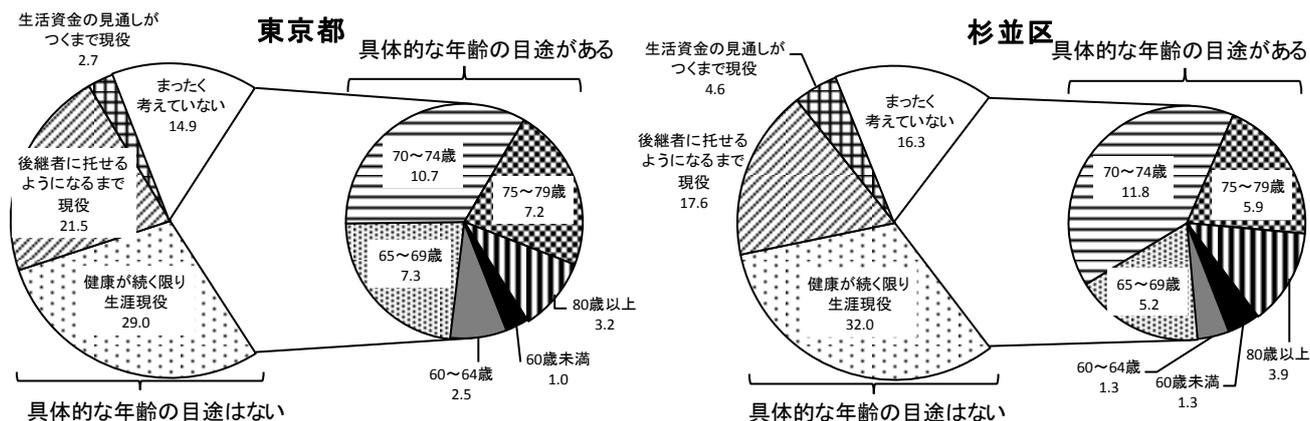
問2. 経営者としていつまで現役を続けるか

代表者が経営者としていつまで現役を続けたいと考えているかについては、『具体的な年齢の目途がある』との回答は29.4%であり、その内訳は「70～74歳」(11.8%)、「75～79歳」(5.9%)、「65～69歳」(5.2%)が上位を占めた。「60歳未満」は1.3%であった。

『具体的な年齢の目途はない』との回答は70.5%であり、その内訳は「健康が続く限り生涯現役」(32.0%)、「後継者に托せるようになるまでは現役」(17.6%)が大半を占めた。また、「まったく考えていない」は16.3%であった。

なお、東京都と比較すると、「健康が続く限り生涯現役」は、東京都(29.0%)より杉並区が3.0ポイント高くなっている。

経営者としていつまで現役を続けるか



問3. 経営者を引退した後の生活資金について

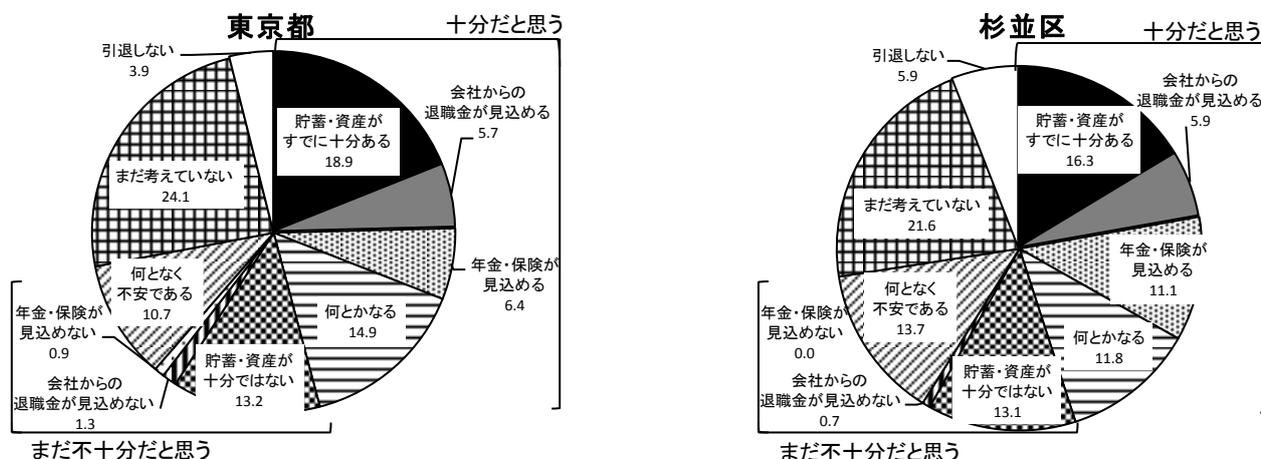
経営者を引退した後の生活資金については、『十分だと思う』との回答は45.1%であり、その内「貯蓄・資産がすでに十分ある」(16.3%)が最も多く、「何とかなる」は11.8%であった。

『まだ不十分だと思う』との回答は、27.5%であり、その内「何となく不安である」(13.7%)、「貯蓄・資産が十分ではない」(13.1%)が大半を占めた。

その他の回答は、「まだ考えていない」(21.6%)、「引退しない」(5.9%)であった。

なお、東京都との比較では、「年金・保険が見込める」と回答した企業は、東京都(6.4%)より杉並区が4.7ポイント高くなっている。

経営者を引退した後の生活資金について

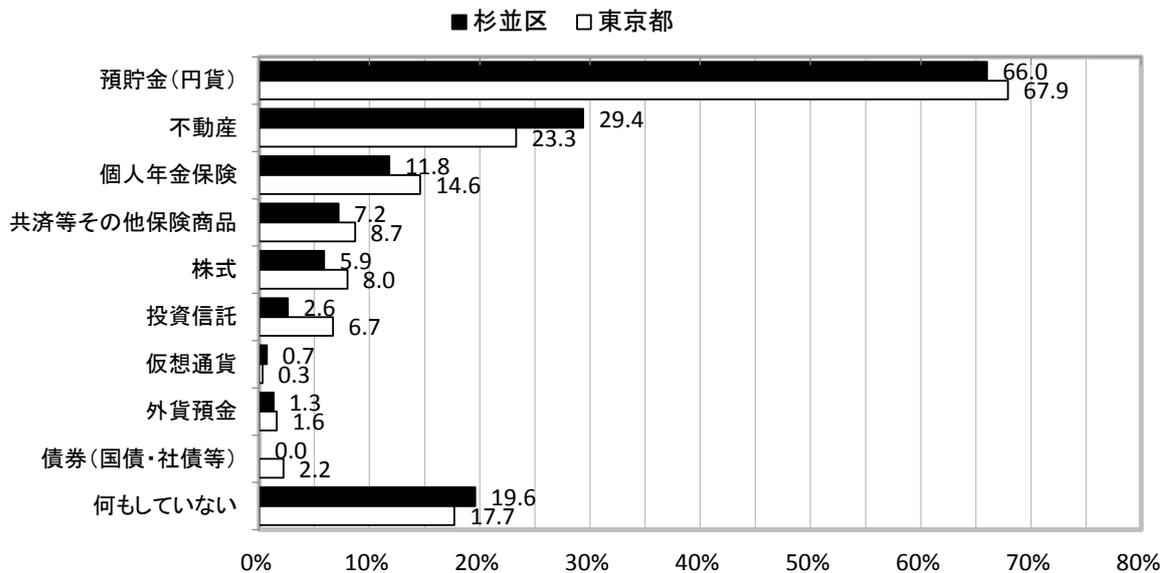


問4. 社長個人の資産管理・運用

代表者が個人としてどのような資産管理・運営をしているかについては、回答割合が高い順に「預貯金（円貨）」（66.0%）、「不動産」（29.4%）、「個人年金保険」（11.8%）が上位を占めた。また、「何もしていない」が19.6%であった。

なお、東京都との比較では、「不動産」は、東京都（23.3%）より杉並区が6.1ポイント高くなっている。

社長個人の資産管理・運用

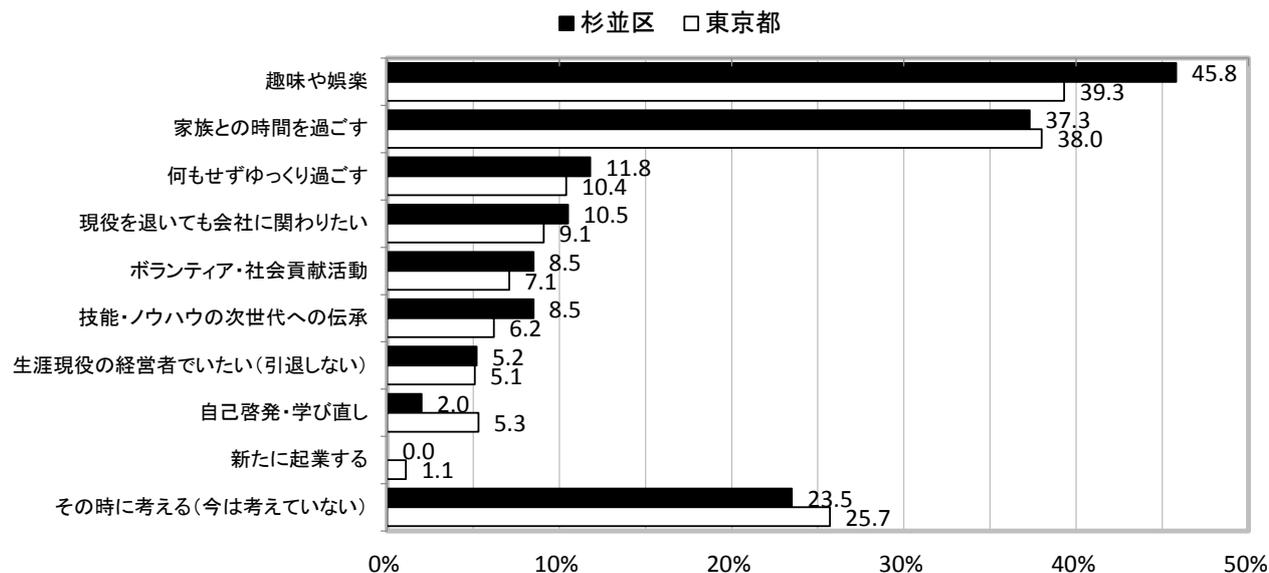


問5. 現役を退いた後の生活イメージ

代表者の抱く、現役を退いた後の生活イメージについては、回答割合が高い順に「趣味や娯楽」（45.8%）、「家族との時間を過ごす」（37.3%）、「何もせずゆっくり過ごす」（11.8%）が上位を占めた。「その時に考える（今は考えていない）」が23.5%となっていた。

なお、東京都との比較では、「趣味や娯楽」は、東京都（39.3%）より杉並区が6.5ポイント高くなっている。

現役を退いた後の生活イメージ



中小企業景況調査 比較表

(平成30年7月～9月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-21	-3
売上額		-15	-1
受注残		-17	0
収益		-13	-3
販売価格		-10	1
原材料価格		7	20
原材料在庫		2	2
資金繰り		-28	-7
雇用	残業時間	-7	1
	人手	0	-13
同期比	売上額	-22	2
	収益	-22	-1
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	43	28
	② 売上の停滞・減少	43	35
	③ 利幅の縮小	36	17
	④ 工場・機械の狭小・老朽化	14	11
	⑤ 原材料高	14	14
重点経営施策	① 販路を広げる	64	57
	② 経費を節減する	43	41
	③ 新製品・技術を開発する	21	13
	④ 提携先を見つける	14	8
	⑤ 工場・機械を増設・移転する	7	4
借入の難易度		-9	1

[来期の景況見通し]

業況		-11	-1
売上額		-17	1
受注残		-8	1
収益		-9	-1
販売価格		-8	1
原材料価格		3	17
原材料在庫		0	0
資金繰り		-28	-8
雇用	残業時間	-7	2
	人手	-7	-14

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-23	-4
売上額		-4	-3
収益		-13	-5
販売価格		-1	6
仕入価格		9	19
在庫		0	5
資金繰り		-29	-6
雇用	残業時間	13	-1
	人手	-19	-13
同期比	売上額	-19	0
	収益	-25	-2
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	44	38
	② 売上の停滞・減少	31	39
	③ 利幅の縮小	25	19
	④ 人手不足	19	13
	⑤ 輸入品との競争の激化	13	8
重点経営施策	① 経費を節減する	56	42
	② 販路を広げる	38	65
	③ 品揃えを充実する	31	18
	④ 人材を確保する	13	13
	⑤ 情報力を強化する	13	22
借入の難易度		-15	3

[来期の景況見通し]

業況		-26	-3
売上額		-2	1
収益		-5	-1
販売価格		2	6
仕入価格		17	17
在庫		1	4
資金繰り		-17	-6
雇用	残業時間	6	-1
	人手	-19	-13

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

	全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品	
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況	-21	-20	-	-29	-37	-17	2	-22	-31	-27
売上額	-16	-14	-	-24	-31	-11	-2	-16	-20	-23
収益	-12	-15	-	-30	-42	-14	-1	-17	-2	-20
販売価格	-4	2	-	-3	-6	4	-12	4	2	-3
仕入価格	20	12	-	-2	32	24	30	17	5	1
在庫	13	4	-	7	-6	0	22	1	16	13
資金繰り	-11	-15	-	-25	-20	-16	1	-16	-8	-19
雇用	残業時間	0	0	0	-5	0	0	0	1	0
	人手	-8	-9	0	0	-10	-16	-8	-10	0
同期比	売上額	-16	-13	0	-16	-22	-11	-8	-16	-13
	収益	-24	-14	0	-27	-33	-10	-15	-17	-25
	販売価格	-10	3	0	-5	0	5	-23	7	-13
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	51	40	-	38	40	43	46	40	63
	② 商店街の集客力の低下	26	16	-	11	20	17	31	15	38
	③ 大型店との競争の激化	26	28	-	38	10	15	39	32	25
	④ 同業者間の競争の激化	23	28	-	35	30	32	23	26	13
	⑤ 利幅の縮小	15	12	-	22	30	14	15	10	-
重点経営施策	① 品揃えを改善する	39	33	-	43	10	24	54	34	38
	② 商店街事業を活性化させる	33	17	-	14	30	19	39	16	38
	③ 経費を節減する	31	38	-	49	40	51	23	37	25
	④ 売れ筋商品を取り扱う	26	21	-	35	10	9	39	23	25
	⑤ 宣伝・広告を強化する	21	22	-	16	10	30	23	20	13
借入の難易度	-19	-7	0	10	-33	-10	-13	-6	0	-13

[来期の景況見通し]

業況	-21	-19	-	-32	-29	-14	-13	-20	-35	-22
売上額	-19	-13	-	-23	-13	-9	-4	-14	-24	-16
収益	-20	-14	-	-25	-23	-10	-12	-16	-23	-16
販売価格	-5	2	-	-3	-7	4	-14	4	2	-2
仕入価格	14	11	-	2	13	18	17	13	16	5
在庫	11	2	-	5	-5	-1	20	0	15	9
資金繰り	-20	-14	-	-24	-21	-14	-13	-14	-20	-18
雇用	残業時間	-3	0	0	-5	0	-1	0	1	0
	人手	-11	-9	0	0	-10	-17	-15	-10	0

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

		全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		-15	-4	-37	-21	10	0
売上額		-5	-2	-31	-17	5	0
収益		-16	-5	-39	-18	9	0
料金価格		2	2	2	-1	10	3
材料価格		12	12	4	10	13	11
資金繰り		-2	-5	-17	-13	20	-5
雇用	残業時間	0	1	0	-3	0	-3
	人手	-18	-22	-7	-11	-17	-16
同期比	売上額	-10	1	-31	-17	17	9
	収益	-13	-3	-31	-18	0	2
経営上の 問題点	① 同業者間の競争の激化	55	39	56	46	67	39
	② 売上の停滞・減少	38	30	56	35	67	30
	③ 人手不足	23	25	6	11	-	19
	④ 利幅の縮小	15	13	-	7	17	17
	⑤ 人件費の増加	10	15	6	8	-	8
重点 経営 施策	① 経費を節減する	38	38	50	39	50	38
	② 販路を広げる	38	40	25	29	67	51
	③ 宣伝・広告を強化する	30	21	50	28	17	17
	④ 人材を確保する	18	24	-	9	17	17
	⑤ 提携先を見つける	18	8	-	4	17	13
借入の難易度		15	0	18	-6	-20	-4

[来期の景況見通し]

業況		-13	-3	-36	-20	-2	-5
売上額		-11	-1	-31	-14	8	-3
収益		-19	-3	-32	-15	4	-4
料金価格		0	2	-1	1	-6	-2
材料価格		17	11	5	10	17	8
資金繰り		-5	-5	-18	-11	16	-7
雇用	残業時間	0	1	0	-2	-17	-4
	人手	-18	-22	-7	-10	-17	-18

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		12	15
売上額		23	17
受注残		24	18
施工高		23	15
収益		15	11
請負価格		16	6
材料価格		35	28
在庫		-8	0
資金繰り		-2	1
雇用	残業時間	0	5
	人手	-19	-31
同期比	売上額	23	17
	収益	12	11
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	37	32
	② 人手不足	30	36
	③ 人件費の増加	22	11
	④ 下請の確保難	22	16
	⑤ 利幅の縮小	22	15
重点経営施策	① 経費を節減する	52	40
	② 人材を確保する	37	41
	③ 販路を広げる	33	40
	④ 技術力を高める	22	24
	⑤ 情報力を強化する	19	19
借入の難易度		0	6

[来期の景況見通し]

業況		18	15
売上額		26	16
受注残		24	14
施工高		26	14
収益		17	9
請負価格		13	6
材料価格		31	24
在庫		-8	0
資金繰り		-10	0
雇用	残業時間	8	6
	人手	-19	-32

不動産業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		38	11
売上額		30	10
収益		35	9
販売価格		21	11
仕入価格		27	21
在庫		-17	-12
資金繰り		-4	3
雇用	残業時間	0	-2
	人手	-11	-9
同期比	売上額	22	8
	収益	17	6
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	72	42
	② 商品物件の高騰	33	24
	③ 商品物件の不足	33	31
	④ 利幅の縮小	17	16
	⑤ 大手企業との競争の激化	17	22
重点経営施策	① 情報力を強化する	61	48
	② 宣伝・広告を強化する	44	27
	③ 販路を広げる	28	32
	④ 経費を節減する	22	27
	⑤ 不動産の有効活用を図る	11	12
借入の難易度		7	7

[来期の景況見通し]

業況		17	9
売上額		21	5
収益		19	4
販売価格		26	8
仕入価格		26	15
在庫		-16	-12
資金繰り		-5	3
雇用	残業時間	0	-2
	人手	-11	-9

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表

(平成30年7月～9月期)

製造業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		対前期比	30年 10月～12月期
		10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	7月～9月期	7月～9月期				
業況	良い	7.1	14.3	13.3	7.1	7.1	13.3	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3		15.4
	普通	50.0	64.3	60.0	78.6	71.5	66.7	78.6	64.3	57.2	85.8	71.5	57.2	64.3	78.6	64.3	50.0		61.5
	悪い	42.9	21.4	26.7	14.3	21.4	20.0	14.3	21.4	35.7	7.1	21.4	35.7	28.6	14.3	28.6	35.7		23.1
	D・I	-35.8	-7.1	-13.4	-7.2	-14.3	-6.7	-7.2	-7.1	-28.6	0.0	-14.3	-28.6	-21.5	-7.2	-21.5	-21.4		-7.7
	修正値	-25.3	-10.4	-16.4	-1.1	-26.7	-3.1	-8.8	-21.6	-16.1	-1.8	-16.0	-18.3	-28.0	-3.0	-20.5	-30.0	7.5	-11.3
	傾向値	-36.8		-30.8		-24.9		-20.1		-16.8		-16.0		-17.0		-19.7			
売上額	増加	-	20.0	-	-	7.1	13.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	-	7.1	7.1	7.1	14.3		14.3
	変らず	71.4	60.0	73.3	92.9	71.5	66.7	71.5	85.8	64.3	78.6	64.3	78.6	71.5	71.5	71.5	57.1		57.1
	減少	28.6	20.0	26.7	7.1	21.4	20.0	21.4	7.1	28.6	14.3	28.6	21.4	21.4	21.4	21.4	28.6		28.6
	D・I	-28.6	0.0	-26.7	-7.1	-14.3	-6.7	-14.3	0.0	-21.5	-7.2	-21.5	-21.4	-14.3	-14.3	-14.3	-14.3		-14.3
	修正値	-18.5	-2.9	-31.0	-1.1	-22.4	-5.8	-15.6	-12.0	-11.2	-9.3	-22.4	-13.7	-19.2	-10.9	-15.1	-21.4	4.1	-17.4
	傾向値	-25.8		-25.1		-24.0		-21.7		-20.1		-18.6		-17.9		-17.9			
受注残	増加	-	6.7	-	-	7.1	6.7	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3		14.3
	変らず	78.6	73.3	86.7	92.9	85.8	80.0	85.8	85.7	71.5	85.8	78.6	78.6	78.6	85.8	71.5	71.4		64.3
	減少	21.4	20.0	13.3	7.1	7.1	13.3	7.1	-	21.4	7.1	14.3	14.3	14.3	7.1	21.4	14.3		21.4
	D・I	-21.4	-13.3	-13.3	-7.1	0.0	-6.6	0.0	14.3	-14.3	0.0	-7.2	-7.2	-7.2	0.0	-14.3	0.0		-7.1
	修正値	-17.8	-13.6	-9.3	-5.3	-9.7	-0.8	-4.9	-0.8	-8.0	-0.1	-2.2	-1.5	-11.2	9.3	-17.0	-10.6	-5.8	-7.9
	傾向値	-23.4		-21.6		-17.0		-11.2		-7.8		-6.1		-6.3		-9.0			
収益	増加	-	-	13.3	-	7.1	13.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3		14.3
	変らず	85.7	80.0	73.4	92.9	78.6	80.0	71.5	92.9	64.3	78.6	78.6	71.5	71.5	78.6	71.5	64.3		64.3
	減少	14.3	20.0	13.3	7.1	14.3	6.7	21.4	-	28.6	14.3	14.3	21.4	21.4	14.3	21.4	21.4		21.4
	D・I	-14.3	-20.0	0.0	-7.1	-7.2	6.6	-14.3	7.1	-21.5	-7.2	-7.2	-14.3	-14.3	-7.2	-14.3	-7.1		-7.1
	修正値	-6.3	-21.4	-2.2	-5.2	-14.8	8.8	-15.9	-3.5	-13.3	-7.0	-10.6	-8.5	-16.4	-4.2	-13.3	-13.7	3.1	-8.7
	傾向値	-25.7		-19.9		-14.5		-10.5		-9.9		-11.7		-13.4		-14.3			
価格動向	販売価格	-14.3	-6.6	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	-14.3	0.0	-14.3	-14.3	-7.1	-7.1		-7.1
	修正値	-11.9	-6.8	10.9	-3.8	-4.6	12.3	-5.6	-3.2	0.7	-1.9	-11.3	-5.6	-15.6	-9.2	-10.2	-8.6	5.4	-7.9
	傾向値	-2.5		-1.1		-1.1		-1.9		-0.1		-1.0		-5.4		-8.0			
	原材料価格	7.1	26.7	20.0	7.1	7.2	20.0	-7.1	7.1	28.6	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3		0.0
	修正値	10.4	24.0	16.8	9.8	5.4	17.0	-4.0	9.8	30.2	-0.9	-0.7	17.2	12.4	0.2	6.6	17.2	-5.8	2.5
在庫金・繰り	原材料在庫数量	0.0	-6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0		0.0
	修正値	1.5	-6.2	-1.2	0.2	-1.5	0.8	3.1	0.6	1.5	0.3	-6.4	0.2	-0.9	-5.4	2.2	1.6	3.1	-0.4
	資金繰り	-7.1	-13.3	-13.3	-14.3	-14.3	0.0	-14.3	0.0	-14.3	-7.1	-14.3	-7.2	-28.6	-14.3	-28.6	-28.6		-28.6
修正値	-7.7	-14.0	-12.2	-16.0	-16.8	1.9	-14.3	-4.9	-14.3	-7.2	-13.9	-7.0	-25.3	-12.6	-27.7	-26.6	-2.4	-27.8	
前年同期比	売上額	-21.5		-26.7		-35.7		-21.5		-21.5		-7.2		-21.5		-21.5			
	収益	-21.5		0.0		-28.6		-21.5		-21.5		-7.2		-21.5		-21.5			
雇用	残業時間	0.0	0.0	-6.7	0.0	-7.1	0.0	7.1	0.0	-7.1	7.1	-7.1	-7.1	-14.3	-7.1	-7.1	-14.3		-7.1
	人手	-7.1	-6.7	-6.7	-7.1	-7.1	-6.7	-7.1	-7.1	0.0	-7.1	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	-7.1		-7.2
借入金	借入をした (%)	21.4	33.3	21.4	21.4	21.4	28.6	21.4	21.4	28.6	21.4	28.6	28.6	28.6	28.6	35.7	28.6		28.6
	借入をしない (%)	78.6	66.7	78.6	78.6	78.6	71.4	78.6	78.6	71.4	78.6	71.4	71.4	71.4	71.4	64.3	71.4		71.4
	借入難易度	-22.2		-27.3		-10.0		-11.1		-27.3		-10.0		0.0		-9.1			
有効回答事業所数		14		15		14		14		14		14		14		14			

製造業

地域名：杉並区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項 目	調査期	28年		28年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		対 前期比	30年 10月～12月期	
	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	7月～9月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-14.3	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	-7.1	7.1	-7.1	0.0		0.0	
	実施した	0.0	14.3	13.3	7.7	14.3	13.3	14.3	14.3	0.0	15.4	0.0	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3		7.7	
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-	25.0	-	50.0	50.0	50.0		100.0	
	機械・設備の新・増設	-	50.0	-	100.0	-	-	-	50.0	-	50.0	-	25.0	-	50.0	50.0	50.0		-	
	機械・設備の更改	-	-	100.0	-	50.0	100.0	50.0	50.0	-	50.0	-	25.0	-	-	-	-		-	
	投資内容																			
	事務機器	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	車両	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない	100.0	85.7	86.7	92.3	85.7	86.7	85.7	85.7	100.0	84.6	100.0	71.4	100.0	85.7	85.7	85.7		92.3	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	64.3		66.7		64.3		64.3		57.1		50.0		50.0		42.9				
	人手不足	-		-		-		-		-		7.1		7.1		7.1				
	大手企業との競争の激化	7.1		13.3		14.3		14.3		21.4		21.4		21.4		14.3				
	同業者間の競争の激化	50.0		53.3		50.0		50.0		42.9		42.9		42.9		42.9				
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	輸入製品との競争の激化	7.1		6.7		7.1		7.1		7.1		-		7.1		7.1				
	合理化の不足	-		-		-		-		7.1		14.3		-		7.1				
	利幅の縮小	21.4		40.0		35.7		42.9		50.0		35.7		28.6		35.7				
	原材料高	-		-		-		-		-		-		7.1		14.3				
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		14.3		-		21.4		-		7.1		7.1				
	仕入先からの値上げ要請	7.1		13.3		14.3		7.1		-		-		-		-				
	人件費の増加	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人件費以外の経費増加	-		-		-		-		-		-		-		-				
	工場・機械の狭小・老朽化	7.1		6.7		7.1		7.1		14.3		7.1		7.1		14.3				
	生産能力の不足	-		-		-		7.1		-		-		7.1		-				
	下請の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	-		6.7		-		-		7.1		-		-		-					
その他	-		6.7		7.1		-		-		-		-		-					
問題なし	14.3		6.7		-		7.1		7.1		14.3		7.1		7.1					
重点経営施策(%)	販路を広げる	50.0		60.0		64.3		57.1		71.4		57.1		64.3		64.3				
	経費を節減する	71.4		73.3		64.3		64.3		50.0		50.0		42.9		42.9				
	情報力を強化する	14.3		20.0		21.4		14.3		14.3		21.4		-		-				
	新製品・技術を開発する	-		13.3		7.1		7.1		14.3		14.3		14.3		21.4				
	不採算部門を整理・縮小する	14.3		13.3		14.3		14.3		7.1		7.1		-		-				
	提携先を見つける	7.1		6.7		7.1		7.1		7.1		-		14.3		14.3				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	-		-		7.1		14.3		7.1		7.1		7.1		7.1				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		13.3		-		-		-		-		-		7.1				
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	工場・機械を増設・移転する	7.1		-		7.1		7.1		7.1		7.1		7.1		7.1				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	21.4		6.7		7.1		14.3		14.3		21.4		14.3		21.4					
有効回答事業所数		14		15		14		14		14		14		14		14				

卸売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		対 前期比	30年 10月～12月期	
	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期					
業況	良い	6.3	12.5	5.9	6.3	5.9	17.6	11.8	5.9	5.9	11.8	6.3	5.9	-	-	-	-	-	-	-	
	普通	68.7	56.2	64.7	62.4	70.6	58.9	58.8	70.6	64.7	70.6	62.4	70.6	68.7	56.2	75.0	75.0			73.3	
	悪い	25.0	31.3	29.4	31.3	23.5	23.5	29.4	23.5	29.4	17.6	31.3	23.5	31.3	43.8	25.0	25.0				26.7
	D・I	-18.7	-18.8	-23.5	-25.0	-17.6	-5.9	-17.6	-17.6	-23.5	-5.8	-25.0	-17.6	-31.3	-43.8	-25.0	-25.0				-26.7
	修正値	-11.1	-17.6	-24.2	-12.3	-15.6	-12.4	-18.9	-15.1	-18.6	-8.0	-28.0	-8.5	-28.0	-47.0	-23.3	-21.5	4.7			-25.6
	傾向値	-4.1	-9.4	-16.0	-19.5	-20.0	-20.7	-22.6	-25.3												
売上額	増加	18.8	6.3	5.9	12.5	11.8	17.6	11.8	5.9	5.9	11.8	6.3	-	6.3	-	18.8	6.3			-	
	変らず	56.2	74.9	76.5	62.5	82.3	58.9	76.4	82.3	52.9	82.3	68.7	82.4	68.7	75.0	62.4	68.7				93.7
	減少	25.0	18.8	17.6	25.0	5.9	23.5	11.8	11.8	41.2	5.9	25.0	17.6	25.0	25.0	18.8	25.0				6.3
	D・I	-6.2	-12.5	-11.7	-12.5	5.9	-5.9	0.0	-5.9	-35.3	5.9	-18.7	-17.6	-18.7	-25.0	0.0	-18.7				-6.3
	修正値	-5.7	-2.1	-12.0	-7.4	10.1	-8.5	-0.9	-10.3	-30.7	11.5	-21.5	-13.1	-14.5	-25.4	-3.5	-21.4	11.0			-1.8
	傾向値	-5.4	-5.4	-5.4	-4.6	-6.6	-11.2	-15.1	-18.2												
収益	増加	12.5	6.3	-	6.3	11.8	5.9	11.8	5.9	5.9	5.9	6.3	-	6.3	-	12.5	6.3			-	
	変らず	62.5	74.9	76.5	68.7	76.4	70.6	64.7	82.3	58.8	88.2	62.4	76.5	68.7	81.2	62.5	68.7				93.7
	減少	25.0	18.8	23.5	25.0	11.8	23.5	23.5	11.8	35.3	5.9	31.3	23.5	25.0	18.8	25.0	25.0				6.3
	D・I	-12.5	-12.5	-23.5	-18.7	0.0	-17.6	-11.7	-5.9	-29.4	0.0	-25.0	-23.5	-18.7	-18.8	-12.5	-18.7				-6.3
	修正値	-11.0	-10.1	-20.8	-11.7	-2.8	-17.8	-9.1	-7.7	-24.7	-0.6	-25.7	-17.7	-18.9	-20.1	-12.9	-19.8	6.0			-4.9
	傾向値	-2.3	-4.7	-8.3	-11.2	-14.0	-16.3	-18.9	-21.3												
価格動向	販売価格	6.2	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-11.7	-6.3	0.0	0.0	-12.5	-6.2	0.0				0.0
	修正値	8.7	12.5	-5.0	19.3	-2.2	-1.7	2.1	-4.1	1.3	-11.1	-9.3	2.7	-1.8	-10.3	-0.8	-2.6	1.0			2.4
	傾向値	4.2	2.3	1.6	1.6	0.8	-0.8	-1.6	-2.4												
	仕入価格	18.8	12.5	17.6	12.5	11.8	17.6	5.9	5.9	5.9	5.9	12.5	17.6	18.8	0.0	6.3	18.8				12.5
	修正値	21.8	14.4	15.3	16.3	11.2	11.2	5.0	7.0	9.2	7.3	12.5	21.6	19.9	-1.2	9.4	20.7	-10.5			16.7
	傾向値	36.7	30.2	23.6	16.7	11.9	9.7	9.9	10.8												
在庫・繰り	在庫価格	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.9	0.0	-5.9	-5.9	-11.8	-5.9	0.0	-5.9	0.0	-6.3	0.0	0.0				0.0
	修正値	2.4	2.2	0.4	1.3	-6.1	1.8	-4.1	-7.4	-6.7	-3.9	0.9	-4.9	-0.8	-1.5	0.1	-3.1	0.9			0.8
	資金繰り	-25.0	-12.5	-29.4	-12.5	-11.7	-29.4	-5.9	-11.7	-23.5	-17.6	-37.5	-29.4	-12.5	-31.3	-25.0	-6.2				-18.8
修正値	-29.2	-12.4	-21.7	-11.4	-9.0	-24.1	-12.5	-16.0	-25.7	-18.2	-29.7	-28.9	-12.2	-27.0	-29.0	-13.6	-16.8				-17.1
前年同期比	売上額	-6.3	5.9	17.6	-5.9	-35.3	-18.7	-31.2	-18.8												
	収益	0.0	-5.8	5.8	-5.9	-29.4	-12.5	-25.0	-25.0												
	販売価格	6.2	-5.9	-5.9	-5.9	0.0	-6.3	0.0	-12.5												
雇用	残業時間	6.3	0.0	11.7	12.5	-11.8	11.8	5.9	-5.9	5.9	-6.2	-5.9	0.0	-6.2	12.5	-6.3					6.3
	人手	-43.8	-25.0	-35.3	-37.5	-35.3	-29.4	-23.5	-35.3	-29.4	-17.6	-18.8	-29.4	-12.5	-12.5	-18.8	-12.5				-18.8
	借入をした (%)	25.0	18.8	17.6	25.0	17.6	11.8	11.8	5.9	23.5	17.6	25.0	23.5	25.0	0.0	12.5	6.3				18.8
借入をしない (%)	75.0	81.2	82.4	75.0	82.4	88.2	88.2	94.1	76.5	82.4	75.0	76.5	75.0	100.0	87.5	93.7				81.2	
借入難易度	-42.9	-31.3	-18.8	-31.3	-25.0	-20.0	-13.3	-15.4													
有効回答事業所数	16	17	17	17	17	17	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	

卸売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	28年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		対 前期比	30年 10月～12月期	
	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-18.8	0.0	-12.5	-18.8	-17.6	-12.5	-11.8	-17.6	-5.9	-11.8	0.0	-5.9	-12.5	0.0	-18.8	-6.7	-12.5
	実施した	12.5	0.0	5.9	13.3	11.8	11.8	0.0	11.8	11.8	6.3	0.0	6.3	6.3	0.0	26.7	18.8	26.7
	事業用地・建物	100.0	-	-	100.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	100.0	-	25.0	66.7	50.0
	機械・設備の新増設	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	25.0
	機械・設備の更改	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	100.0	-	-	25.0	-	-
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	50.0	100.0	100.0	-	-	-	-	25.0	-	25.0
	車両	-	-	100.0	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない	87.5	100.0	94.1	86.7	88.2	88.2	100.0	88.2	88.2	93.7	100.0	93.7	93.7	100.0	73.3	81.2	73.3
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	37.5	-	23.5	-	23.5	-	29.4	-	41.2	-	43.8	-	31.3	-	31.3	-
人手不足		18.8	-	23.5	-	29.4	-	23.5	-	23.5	-	18.8	-	12.5	-	18.8	-	-
同業者間の競争の激化		31.3	-	17.6	-	17.6	-	23.5	-	29.4	-	37.5	-	43.8	-	43.8	-	-
輸入品との競争の激化		18.8	-	17.6	-	17.6	-	11.8	-	5.9	-	12.5	-	12.5	-	12.5	-	-
流通経路の変化による競争の激化		-	-	-	-	5.9	-	5.9	-	-	-	6.3	-	6.3	-	6.3	-	-
合理化の不足		-	-	-	-	5.9	-	5.9	-	5.9	-	6.3	-	6.3	-	6.3	-	-
小口注文・多頻度配送の増加		12.5	-	11.8	-	11.8	-	5.9	-	11.8	-	6.3	-	12.5	-	6.3	-	-
利幅の縮小		18.8	-	11.8	-	23.5	-	23.5	-	23.5	-	18.8	-	18.8	-	25.0	-	-
取扱商品の陳腐化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.3	-	-	-	-	-	-
販売商品の不足		6.3	-	17.6	-	11.8	-	5.9	-	-	-	6.3	-	6.3	-	6.3	-	-
販売納入先からの値下げ要請		-	-	5.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
仕入先からの値上げ要請		12.5	-	11.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.3	-	-	-	-
人件費の増加		18.8	-	5.9	-	5.9	-	5.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
人件費以外の経費の増加		18.8	-	11.8	-	5.9	-	5.9	-	5.9	-	6.3	-	6.3	-	6.3	-	-
取引先の減少		-	-	-	-	5.9	-	5.9	-	5.9	-	12.5	-	6.3	-	-	-	-
店舗の狭小・老朽化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地価の高騰		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
駐車場の確保難		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
天候の不順		6.3	-	-	-	11.8	-	11.8	-	17.6	-	6.3	-	-	-	6.3	-	-
地場産業の衰退		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
為替レートの変動		6.3	-	11.8	-	5.9	-	5.9	-	11.8	-	6.3	-	6.3	-	6.3	-	-
大手企業・工場の縮小・撤退		6.3	-	-	-	-	-	5.9	-	5.9	-	6.3	-	6.3	-	6.3	-	-
その他	6.3	-	5.9	-	5.9	-	11.8	-	5.9	-	6.3	-	6.3	-	6.3	-	-	
問題なし	6.3	-	17.6	-	-	-	11.8	-	11.8	-	12.5	-	12.5	-	18.8	-	-	
重点経営施策(%)	販路を広げる	37.5	-	47.1	-	58.8	-	52.9	-	64.7	-	50.0	-	37.5	-	37.5	-	-
	経費を節減する	62.5	-	41.2	-	41.2	-	47.1	-	47.1	-	56.3	-	56.3	-	56.3	-	-
	品揃えを充実する	12.5	-	11.8	-	23.5	-	11.8	-	-	-	31.3	-	12.5	-	31.3	-	-
	情報力を強化する	43.8	-	17.6	-	35.3	-	23.5	-	29.4	-	18.8	-	18.8	-	12.5	-	-
	新しい事業を始める	-	-	5.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	提携先を見つける	12.5	-	17.6	-	17.6	-	17.6	-	17.6	-	18.8	-	12.5	-	6.3	-	-
	機械化を推進する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.3	-	6.3	-	-
	人材を確保する	25.0	-	-	-	11.8	-	5.9	-	11.8	-	12.5	-	12.5	-	12.5	-	-
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育訓練を強化する	6.3	-	11.8	-	5.9	-	11.8	-	5.9	-	6.3	-	12.5	-	6.3	-	-
	流通経路の見直しをする	6.3	-	5.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	取引先を支援する	6.3	-	5.9	-	11.8	-	11.8	-	5.9	-	-	-	6.3	-	6.3	-	-
	輸入品の取扱いを増やす	6.3	-	5.9	-	-	-	-	-	-	-	6.3	-	12.5	-	6.3	-	-
	労働条件を改善する	6.3	-	-	-	-	-	-	-	5.9	-	6.3	-	-	-	-	-	-
	不動産の有効活用を図る	6.3	-	-	-	-	-	5.9	-	-	-	-	-	6.3	-	6.3	-	-
その他	-	-	11.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特になし	12.5	-	17.6	-	5.9	-	17.6	-	17.6	-	12.5	-	18.8	-	25.0	-	-	
有効回答事業所数		16		17		17		17		17		16		16		16		

小売業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		対 前期比	30年 10月～12月期
		10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期					
業況	良い	8.7	6.4	10.6	8.7	10.9	10.9	9.1	6.7	7.7	6.8	12.8	2.6	2.6	5.1	7.7	5.1		7.7
	普通	54.3	59.6	51.1	54.3	43.5	54.3	54.5	51.1	61.5	68.2	61.6	61.5	69.2	71.8	64.1	69.3		69.2
	悪い	37.0	34.0	38.3	37.0	45.6	34.8	36.4	42.2	30.8	25.0	25.6	35.9	28.2	23.1	28.2	25.6		23.1
	D・I	-28.3	-27.6	-27.7	-28.3	-34.7	-23.9	-27.3	-35.5	-23.1	-18.2	-12.8	-33.3	-25.6	-18.0	-20.5	-20.5		-15.4
	修正値	-27.6	-32.8	-27.3	-25.7	-36.0	-24.3	-28.2	-33.1	-23.9	-23.3	-16.6	-31.1	-26.9	-21.2	-20.7	-19.6	6.2	-20.7
	傾向値	-27.8		-28.2		-29.1		-29.8		-28.9		-26.3		-23.3		-21.4			
売上額	増加	15.2	14.9	12.8	10.9	13.0	8.5	11.4	8.9	12.8	9.1	15.4	10.3	7.7	7.7	10.3	5.1		7.7
	変らず	58.7	68.1	55.3	65.2	47.9	70.2	61.3	53.3	59.0	72.7	61.5	66.6	71.8	74.4	61.5	77.0		66.7
	減少	26.1	17.0	31.9	23.9	39.1	21.3	27.3	37.8	28.2	18.2	23.1	23.1	20.5	17.9	28.2	17.9		25.6
	D・I	-10.9	-2.1	-19.1	-13.0	-26.1	-12.8	-15.9	-28.9	-15.4	-9.1	-7.7	-12.8	-12.8	-10.2	-17.9	-12.8		-17.9
	修正値	-8.7	-6.8	-18.8	-6.9	-29.3	-15.3	-14.4	-27.7	-14.1	-13.0	-9.8	-10.1	-16.1	-13.0	-15.6	-11.6	0.5	-19.2
	傾向値	-7.5		-9.4		-13.4		-17.1		-18.6		-17.7		-14.6		-13.2			
収益	増加	13.0	14.9	10.6	10.9	13.0	8.5	11.4	6.7	12.8	9.1	12.8	10.3	5.1	7.7	7.7	2.6		5.1
	変らず	52.2	70.2	57.5	60.8	50.0	66.0	59.1	60.0	59.0	70.4	64.1	66.6	77.0	71.8	71.8	82.0		71.8
	減少	34.8	14.9	31.9	28.3	37.0	25.5	29.5	33.3	28.2	20.5	23.1	23.1	17.9	20.5	20.5	15.4		23.1
	D・I	-21.8	0.0	-21.3	-17.4	-24.0	-17.0	-18.1	-26.6	-15.4	-11.4	-10.3	-12.8	-12.8	-12.8	-12.8	-12.8		-18.0
	修正値	-19.5	-5.4	-23.3	-13.0	-27.5	-18.1	-16.5	-25.0	-14.0	-16.0	-13.2	-11.7	-16.8	-13.8	-12.1	-11.1	4.7	-20.2
	傾向値	-17.0		-18.2		-18.9		-20.6		-20.5		-18.3		-15.6		-13.5			
価格動向	販売価格	4.4	4.2	2.1	4.4	-6.6	-6.4	0.0	-8.9	0.0	0.0	2.6	-2.6	2.5	-2.6	-7.7	-5.1		-7.7
	修正値	5.3	6.3	-1.9	2.8	-7.3	-8.7	3.2	-6.9	-0.4	1.9	-0.5	-5.9	2.2	-3.9	-4.1	-2.2	-6.3	-5.3
	傾向値	3.8		2.5		0.6		-0.3		-0.6		-1.1		0.1		0.3			
	仕入価格	21.7	12.8	14.9	15.2	10.9	12.8	11.4	8.9	17.9	4.6	15.4	10.2	12.8	7.7	15.3	2.5		10.3
	修正値	19.8	12.9	15.1	12.1	8.2	13.5	14.0	8.8	15.1	6.2	16.0	7.0	12.0	9.3	20.2	4.1	8.2	13.5
	傾向値	14.8		15.7		15.1		14.6		14.3		13.8		14.1		14.9			
在庫金・繰り	在庫数量	0.0	0.0	2.1	-2.2	4.4	0.0	4.6	2.2	5.1	4.6	15.4	5.1	7.7	15.4	10.2	5.1		7.7
	修正値	-2.3	4.6	5.0	-4.2	2.7	0.6	5.8	-0.2	4.0	8.3	16.1	3.4	6.7	14.9	13.0	4.1	6.3	10.7
	資金繰り	-17.4	-14.8	-19.2	-17.4	-21.7	-19.2	-13.6	-22.2	-7.7	-11.4	-5.1	-7.7	-10.2	-5.2	-12.8	-12.8		-20.5
前年同期比	修正値	-17.5	-14.3	-19.4	-16.6	-24.2	-18.0	-13.1	-25.0	-8.8	-12.7	-6.0	-8.4	-13.3	-5.5	-10.8	-15.2	2.5	-20.1
	売上額	-10.9		-19.2		-26.1		-13.7		-12.8		-12.8		-5.1		-15.8			
	収益	-17.4		-21.3		-28.2		-15.9		-18.0		-15.3		-10.2		-23.6			
雇用	販売価格	6.5		2.2		0.0		2.2		5.1		5.1		-7.7		-10.3			
	残業時間	0.0	4.3	2.2	0.0	-2.1	4.3	-2.3	-4.4	-2.5	0.0	-2.6	0.0	-2.6	-2.6	0.0	-2.7		-2.6
借入金	人手	-4.4	-17.0	-6.4	-4.4	-10.9	-14.9	-6.9	-2.3	-17.9	-9.1	-12.8	-16.2	-12.8	-10.3	-7.7	-8.1		-10.5
	借入をした (%)	6.5	6.4	2.1	0.0	0.0	0.0	2.3	4.5	7.7	4.5	10.3	0.0	7.7	2.6	2.6	2.6		5.1
	借入をしない (%)	93.5	93.6	97.9	100.0	100.0	100.0	97.7	95.5	92.3	95.5	89.7	100.0	92.3	97.4	97.4	97.4		94.9
借入難易度	-18.7		-25.0		-15.1		-15.7		-20.0		-9.4		-13.8		-19.3				
有効回答事業所数		46		47		46		44		39		39		39		39			

小売業

地域名：杉並区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項 目	調査期		28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		対 前期比	30年 10月～12月期
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期														
設備投資動向（％）	現在の設備	-8.7	-8.5	-2.2	-8.7	-4.3	-4.3	-6.8	-6.7	-2.6	-6.8	-2.6	-2.6	-2.6	-2.6	-2.6	-7.7	-2.6		-7.7
	実施した	4.4	4.3	0.0	0.0	0.0	2.2	4.7	6.7	2.7	4.9	2.6	8.3	5.4	2.7	2.7	2.7		5.4	
	事業用土地・建物	-	50.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-		-
	事務機器	50.0	-	-	-	-	-	100.0	33.3	100.0	100.0	-	33.3	-	-	100.0	-	-		-
	車両	-	50.0	-	-	-	-	-	33.3	-	-	100.0	33.3	50.0	-	-	100.0	-		50.0
	その他	50.0	-	-	-	-	-	50.0	33.3	-	-	-	33.3	50.0	100.0	-	-	-		50.0
	実施しない	95.6	95.7	100.0	100.0	100.0	97.8	95.3	93.3	97.3	95.1	97.4	91.7	94.6	97.3	97.3	97.3		94.6	
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	52.2		48.9		54.3		47.7		51.3		41.0		41.0		51.3				
	人手不足	8.7		6.4		6.5		2.3		10.3		5.1		7.7		15.4				
	同業者間の競争の激化	23.9		25.5		19.6		18.2		15.4		12.8		17.9		23.1				
	大型店との競争の激化	26.1		27.7		28.3		20.5		23.1		25.6		28.2		25.6				
	輸入製品との競争の激化	2.2		-		2.2		2.3		2.6		2.6		-		-				
	利幅の縮小	10.9		12.8		10.9		13.6		12.8		20.5		17.9		15.4				
	取扱商品の陳腐化	6.5		4.3		4.3		4.5		5.1		5.1		5.1		5.1				
	販売商品の不足	2.2		4.3		2.2		2.3		-		-		-		-				
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-				
	仕入先からの値上げ要請	10.9		6.4		10.9		6.8		7.7		12.8		12.8		10.3				
	人件費の増加	4.3		6.4		4.3		4.5		2.6		5.1		7.7		5.1				
	人件費以外の経費の増加	2.2		-		-		2.3		-		-		-		-				
	取引先の減少	4.3		4.3		6.5		2.3		5.1		5.1		2.6		-				
	商圏人口の減少	8.7		2.1		6.5		4.5		7.7		5.1		2.6		2.6				
	商店街の集客力の低下	30.4		27.7		30.4		29.5		30.8		17.9		23.1		25.6				
	店舗の狭小・老朽化	2.2		4.3		2.2		4.5		7.7		2.6		5.1		10.3				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	-		-		2.2		2.3		-		-		-		-				
	天候の不順	6.5		4.3		4.3		11.4		7.7		5.1		5.1		12.8				
地場産業の衰退	-		-		-		-		2.6		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		2.1		2.2		-		2.6		2.6		2.6		-					
問題なし	6.5		8.5		4.3		6.8		5.1		12.8		5.1		5.1					
重点経営施策（％）	品揃えを改善する	47.8		40.4		41.3		34.1		43.6		38.5		38.5		38.5				
	経費を節減する	30.4		31.9		32.6		25.0		20.5		23.1		41.0		30.8				
	宣伝・広告を強化する	28.3		19.1		21.7		20.5		20.5		17.9		15.4		20.5				
	新しい事業を始める	4.3		2.1		4.3		6.8		5.1		5.1		7.7		5.1				
	店舗・設備を改装する	6.5		4.3		2.2		4.5		7.7		5.1		2.6		2.6				
	仕入先を開拓・選別する	4.3		10.6		4.3		4.5		-		5.1		7.7		7.7				
	営業時間を延長する	4.3		2.1		2.2		4.5		2.6		5.1		2.6		2.6				
	売れ筋商品を取り扱う	17.4		19.1		21.7		11.4		17.9		15.4		17.9		25.6				
	商店街事業を活性化させる	10.9		12.8		13.0		13.6		20.5		20.5		28.2		33.3				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	6.5		10.6		8.7		4.5		7.7		7.7		12.8		12.8				
	パート化を図る	-		-		-		2.3		-		-		-		2.6				
	教育訓練を強化する	-		-		-		-		2.6		2.6		-		-				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		2.6		2.6				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		2.3		2.6		7.7		5.1		2.6				
	その他	-		-		-		2.3		2.6		-		-		-				
特になし	13.0		12.8		19.6		20.5		12.8		12.8		7.7		10.3					
有効回答事業所数		46		47		46		44		39		39		39		39				

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		対 前期比	30年 10月～12月期
		10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期						
業況	良い	4.3	12.8	10.9	8.7	16.7	17.4	14.6	19.0	12.8	19.5	5.1	17.9	4.9	12.8	7.5	9.8		10.0
	普通	65.9	65.9	58.7	69.6	61.9	54.3	68.3	62.0	74.4	68.3	74.4	69.3	75.6	69.3	72.5	73.1		72.5
	悪い	29.8	21.3	30.4	21.7	21.4	28.3	17.1	19.0	12.8	12.2	20.5	12.8	19.5	17.9	20.0	17.1		17.5
	D・I	-25.5	-8.5	-19.5	-13.0	-4.7	-10.9	-2.5	0.0	0.0	7.3	-15.4	5.1	-14.6	-5.1	-12.5	-7.3		-7.5
	修正値	-23.7	-14.8	-18.3	-9.1	-11.3	-13.7	-6.8	-2.6	1.0	-1.5	-11.9	9.6	-17.5	-4.7	-15.0	-6.6	2.5	-13.4
	傾向値	-21.8		-21.9		-19.5		-15.1		-9.9		-6.2		-6.9		-9.4			
売上額	増加	14.9	21.3	13.0	13.0	21.4	13.0	22.0	23.8	23.1	24.4	7.7	12.8	12.2	15.4	12.5	9.8		10.0
	変らず	55.3	55.3	65.3	69.6	57.2	67.4	65.8	64.3	64.1	65.8	69.2	79.5	73.2	69.2	72.5	78.0		72.5
	減少	29.8	23.4	21.7	17.4	21.4	19.6	12.2	11.9	12.8	9.8	23.1	7.7	14.6	15.4	15.0	12.2		17.5
	D・I	-14.9	-2.1	-8.7	-4.4	0.0	-6.6	9.8	11.9	10.3	14.6	-15.4	5.1	-2.4	0.0	-2.5	-2.4		-7.5
	修正値	-14.5	-7.2	-5.8	1.6	-6.7	-10.3	6.9	8.0	10.6	6.4	-9.9	11.6	-6.8	1.5	-5.2	-2.6	1.6	-11.3
	傾向値	-5.8		-7.2		-8.0		-5.5		-0.3		2.0		0.9		-1.0			
収益	増加	10.6	17.0	8.7	13.0	14.3	15.2	4.9	19.0	7.7	14.6	5.1	7.7	7.3	10.3	7.5	7.3		7.7
	変らず	63.9	61.7	67.4	71.8	64.3	65.2	80.5	66.7	79.5	73.2	66.7	82.0	78.1	69.2	70.0	80.5		69.2
	減少	25.5	21.3	23.9	15.2	21.4	19.6	14.6	14.3	12.8	12.2	28.2	10.3	14.6	20.5	22.5	12.2		23.1
	D・I	-14.9	-4.3	-15.2	-2.2	-7.1	-4.4	-9.7	4.7	-5.1	2.4	-23.1	-2.6	-7.3	-10.2	-15.0	-4.9		-15.4
	修正値	-12.8	-13.3	-13.9	4.8	-11.3	-7.7	-11.4	3.5	-2.8	-6.0	-20.1	4.3	-12.0	-9.3	-15.7	-4.8	-3.7	-19.0
	傾向値	-6.3		-8.0		-10.8		-11.6		-10.5		-10.3		-11.3		-12.0			
価格動向	料金価格	-2.1	-12.8	-2.2	-4.3	7.1	-6.5	-2.5	-2.3	5.1	-2.4	-2.6	-2.5	4.9	-7.7	0.0	2.5		0.0
	修正値	-2.0	-14.4	-3.9	-2.3	5.3	-8.6	-1.3	-2.3	4.2	-3.0	-3.3	-1.1	2.4	-8.6	1.8	1.8	-0.6	0.2
	傾向値	-5.3		-5.1		-3.4		-0.9		1.0		1.8		1.5		1.5			
	材料価格	10.6	8.5	4.4	4.3	9.5	2.2	7.5	2.3	7.7	7.5	10.3	10.3	9.8	12.8	10.0	7.3		12.5
	修正値	9.2	12.8	10.4	3.7	5.4	4.5	8.7	-0.8	6.7	10.4	18.2	9.5	6.6	15.3	11.8	5.8	5.2	16.6
傾向値	6.8		8.2		8.9		8.1		7.6		8.0		8.8		9.1				
在資金・繰り	資金繰り	-14.9	-14.9	-19.6	-8.7	0.0	-19.6	-7.5	0.0	-2.5	-5.0	-10.2	-5.2	-2.4	-12.8	0.0	0.0		-2.5
	修正値	-18.6	-17.1	-17.0	-9.2	-4.3	-19.9	-8.4	-2.4	-6.0	-7.5	-7.1	-5.1	-6.9	-10.9	-1.5	-2.9	5.4	-5.2
前年同期比	売上額	-10.6		-10.9		7.3		12.5		10.3		-15.4		0.0		-10.0			
	収益	-12.7		-15.3		0.0		-5.0		0.0		-17.9		-7.3		-12.5			
雇用	残業時間	0.0	4.3	-4.3	0.0	9.5	-2.1	4.9	9.8	7.7	4.9	5.1	7.7	-2.4	7.7	0.0	-2.4		0.0
	人手	-21.3	-19.1	-6.5	-23.9	-26.2	-15.2	-22.0	-29.3	-28.9	-24.4	-23.1	-28.9	-17.1	-23.1	-17.9	-17.1		-17.9
借入金	借入をした (%)	19.1	17.0	15.2	17.4	16.7	19.6	14.6	21.4	12.8	9.8	12.8	8.3	12.2	12.8	15.0	14.6		15.0
	借入をしない (%)	80.9	83.0	84.8	82.6	83.3	80.4	85.4	78.6	87.2	90.2	87.2	91.7	87.8	87.2	85.0	85.4		85.0
	借入難易度	-16.2		-12.8		2.8		6.2		18.2		3.2		10.4		15.1			
有効回答事業所数		47		46		42		41		40		39		41		40			

サービス業
地域名：杉並区
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		28年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		対前期比	30年		
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.2	-4.2	-2.2	2.1	-9.5	-2.1	0.0	-7.1	-2.6	0.0	-2.6	-2.6	-2.4	0.0	0.0	-2.4		0.0	
	実施した	14.9	12.8	8.7	8.9	9.5	8.7	7.3	14.3	7.7	7.3	5.1	7.7	7.5	5.3	5.3	4.9		5.3	
	事業用地・建物	28.6	50.0	25.0	25.0	25.0	-	66.7	33.3	33.3	33.3	50.0	-	66.7	-	50.0	-		-	
	機械・設備の新・増設	57.1	33.3	50.0	25.0	25.0	25.0	33.3	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	50.0	-	50.0		-	
	機械・設備の更改	28.6	33.3	-	25.0	-	-	-	-	-	33.3	-	33.3	-	50.0	50.0	-		50.0	
	投資内容																			
	事務機器	-	-	25.0	-	-	25.0	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-		-	
	車両	28.6	-	25.0	25.0	75.0	50.0	-	50.0	66.7	33.3	50.0	66.7	33.3	50.0	-	50.0		50.0	
	その他	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない	85.1	87.2	91.3	91.1	90.5	91.3	92.7	85.7	92.3	92.7	94.9	92.3	92.5	94.7	94.7	95.1		94.7	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	36.2		37.0		38.1		36.6		40.0		41.0		29.3		37.5				
	人手不足	21.3		17.4		23.8		24.4		25.0		28.2		17.1		22.5				
	同業者間の競争の激化	46.8		37.0		40.5		46.3		30.0		33.3		46.3		55.0				
	大企業との競争の激化	4.3		8.7		7.1		9.8		12.5		10.3		7.3		5.0				
	合理化の不足	2.1		2.2		-		2.4		-		2.6		-		-				
	利幅の縮小	19.1		13.0		9.5		7.3		10.0		7.7		14.6		15.0				
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	材料価格の上昇	10.6		8.7		2.4		7.3		5.0		5.1		7.3		2.5				
	料金の値下げ要請	2.1		2.2		2.4		2.4		2.5		-		2.4		2.5				
	人件費の増加	6.4		6.5		11.9		9.8		7.5		17.9		12.2		10.0				
	人件費以外の経費の増加	-		2.2		-		2.4		2.5		2.6		2.4		2.5				
	技術力の不足	-		-		4.8		-		2.5		-		2.4		-				
	取引先の減少	8.5		8.7		9.5		9.8		7.5		7.7		7.3		5.0				
	商圏人口の減少	4.3		4.3		4.8		2.4		5.0		2.6		2.4		2.5				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	-		-		4.8		2.4		5.0		-		-		2.5				
	店舗・設備の狭小・老朽化	2.1		2.2		-		2.4		2.5		5.1		4.9		7.5				
	代金回収の悪化	6.4		2.2		2.4		2.4		2.5		-		-		-				
	天候の不順	6.4		4.3		4.8		4.9		-		2.6		2.4		-				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	2.1		2.2		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		-		-		-		2.5					
問題なし	10.6		13.0		7.1		7.3		12.5		12.8		17.1		10.0					
重点経営施策(%)	販路を広げる	42.6		39.1		42.9		26.8		32.5		33.3		36.6		37.5				
	経費を節減する	40.4		39.1		38.1		36.6		27.5		30.8		46.3		37.5				
	宣伝・広告を強化する	25.5		21.7		35.7		29.3		22.5		15.4		22.0		30.0				
	新しい事業を始める	6.4		6.5		-		-		-		-		-		2.5				
	店舗・設備を改装する	4.3		4.3		-		-		-		-		2.4		-				
	提携先を見つける	4.3		4.3		2.4		4.9		5.0		7.7		4.9		17.5				
	技術力を強化する	10.6		8.7		4.8		4.9		12.5		10.3		4.9		10.0				
	機械化を推進する	-		2.2		2.4		-		2.5		-		-		-				
	人材を確保する	27.7		21.7		26.2		31.7		25.0		23.1		19.5		17.5				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	8.5		10.9		7.1		12.2		15.0		10.3		12.2		10.0				
	労働条件を改善する	4.3		-		7.1		9.8		5.0		2.6		4.9		2.5				
	不動産の有効活用を図る	2.1		2.2		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	17.0		17.4		14.3		17.1		22.5		30.8		22.0		20.0					
有効回答事業所数		47		46		42		41		40		39		41		40				

建設業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		対 前期比	30年 10月～12月期
		10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期					
業況	良い	25.0	14.3	21.4	17.9	17.9	17.9	14.3	7.1	18.5	14.3	29.6	14.8	25.9	18.5	15.4	11.1		19.2
	普通	60.7	64.3	67.9	64.2	67.8	71.4	67.8	78.6	70.4	75.0	59.3	70.4	70.4	74.1	73.1	85.2		77.0
	悪い	14.3	21.4	10.7	17.9	14.3	10.7	17.9	14.3	11.1	10.7	11.1	14.8	3.7	7.4	11.5	3.7		3.8
	D・I	10.7	-7.1	10.7	0.0	3.6	7.2	-3.6	-7.2	7.4	3.6	18.5	0.0	22.2	11.1	3.9	7.4		15.4
	修正値	12.3	-4.4	4.7	3.6	2.9	3.1	2.0	-7.2	10.5	4.4	12.3	3.6	20.3	9.0	12.1	12.0	-8.2	17.5
	傾向値	12.9		11.4		9.0		6.7		4.9		5.5		8.8		12.1			
売上額	増加	28.6	10.7	28.6	32.1	25.0	21.4	25.0	7.1	18.5	10.7	44.5	14.8	37.0	14.8	26.9	18.5		26.9
	変らず	57.1	71.4	53.5	60.8	46.4	57.2	53.6	71.5	59.3	78.6	44.4	63.0	55.6	77.8	65.4	77.8		73.1
	減少	14.3	17.9	17.9	7.1	28.6	21.4	21.4	21.4	22.2	10.7	11.1	22.2	7.4	7.4	7.7	3.7		-
	D・I	14.3	-7.2	10.7	25.0	-3.6	0.0	3.6	-14.3	-3.7	0.0	33.4	-7.4	29.6	7.4	19.2	14.8		26.9
	修正値	19.1	-5.2	4.6	23.0	-6.2	1.7	7.9	-10.4	2.6	1.1	25.0	-8.5	25.5	7.2	23.1	23.2	-2.4	26.3
	傾向値	17.4		16.4		11.7		7.6		4.0		4.6		11.6		17.7			
受注残	増加	21.4	10.7	25.0	25.0	32.1	17.9	17.9	7.1	18.5	7.1	40.7	18.5	37.0	18.5	30.8	14.8		26.9
	変らず	64.3	78.6	60.7	64.3	46.5	64.2	67.8	78.6	63.0	82.2	44.5	66.7	51.9	74.1	57.7	81.5		69.3
	減少	14.3	10.7	14.3	10.7	21.4	17.9	14.3	14.3	18.5	10.7	14.8	14.8	11.1	7.4	11.5	3.7		3.8
	D・I	7.1	0.0	10.7	14.3	10.7	0.0	3.6	-7.2	0.0	-3.6	25.9	3.7	25.9	11.1	19.3	11.1		23.1
	修正値	13.3	4.0	4.8	12.3	6.2	2.9	8.8	-7.2	6.0	-1.0	18.8	0.5	21.6	12.9	24.0	14.9	2.4	24.2
	傾向値	10.1		8.6		8.0		8.5		7.1		8.2		12.0		15.8			
施工高	増加	25.0	7.1	21.4	21.4	17.9	10.7	17.9	7.1	11.1	10.7	37.0	11.1	25.9	18.5	23.1	11.1		19.2
	変らず	60.7	71.5	67.9	71.5	64.2	75.0	64.2	78.6	74.1	78.6	51.9	81.5	66.7	74.1	73.1	85.2		80.8
	減少	14.3	21.4	10.7	7.1	17.9	14.3	17.9	14.3	14.8	10.7	11.1	7.4	7.4	7.4	3.8	3.7		-
	D・I	10.7	-14.3	10.7	14.3	0.0	-3.6	0.0	-7.2	-3.7	0.0	25.9	3.7	18.5	11.1	19.3	7.4		19.2
	修正値	17.6	-7.6	3.0	11.3	-3.2	-2.7	3.4	-7.8	5.6	6.7	17.4	1.0	15.4	10.9	23.1	11.9	7.7	25.5
	傾向値	11.9		11.8		9.4		6.7		3.6		3.7		7.9		12.6			
収益	増加	17.9	14.3	21.4	14.3	25.0	14.3	21.4	3.6	18.5	14.3	18.5	22.2	25.9	3.7	19.2	11.1		19.2
	変らず	64.2	75.0	67.9	75.0	50.0	71.4	53.6	71.4	63.0	75.0	66.7	59.3	59.3	88.9	73.1	81.5		80.8
	減少	17.9	10.7	10.7	10.7	25.0	14.3	25.0	25.0	18.5	10.7	14.8	18.5	14.8	7.4	7.7	7.4		-
	D・I	0.0	3.6	10.7	3.6	0.0	0.0	-3.6	-21.4	0.0	3.6	3.7	3.7	11.1	-3.7	11.5	3.7		19.2
	修正値	1.1	7.1	7.1	0.3	-3.2	0.6	0.1	-17.5	3.0	4.9	0.0	0.4	6.6	-4.6	14.9	12.1	8.3	17.1
	傾向値	8.7		6.4		4.9		3.1		1.8		0.9		1.4		4.7			
価格動向	請負価格	0.0	-7.1	3.6	7.2	10.7	0.0	14.3	0.0	0.0	10.8	11.1	0.0	22.2	3.7	15.4	18.5		11.6
	修正値	2.6	-5.3	-1.6	5.4	7.8	-2.3	15.3	0.4	6.2	13.3	5.8	0.0	16.9	3.2	15.5	21.3	-1.4	12.7
	傾向値	-1.9		-1.4		1.3		5.4		7.2		8.1		10.5		12.0			
	材料価格	28.6	14.3	39.3	25.0	39.3	35.7	32.1	28.5	37.0	17.9	51.9	29.6	51.9	33.3	30.8	33.3		26.9
	修正値	28.5	13.8	34.8	26.1	37.4	34.4	31.8	25.5	36.9	17.9	48.1	29.3	50.8	34.6	34.7	34.6	-16.1	30.6
	傾向値	28.8		28.0		31.4		34.4		35.9		38.5		41.7		43.1			
在庫金・繰り	在庫数量	-3.6	7.1	-7.4	-3.6	0.0	0.0	-3.7	-3.7	-3.7	0.0	-3.7	-3.7	-3.7	-3.7	-7.7	-11.1		-7.7
	修正値	-1.3	5.6	-3.9	-2.7	-3.2	0.5	-5.6	-3.4	-0.7	-1.7	-0.6	-2.8	-6.1	-3.3	-8.1	-10.4	-2.0	-7.7
	資金繰り	-7.2	-25.0	-3.6	0.0	-10.7	-7.2	-10.7	-14.3	-11.5	-10.7	0.0	-11.5	0.0	-7.4	-7.7	-7.4		-15.4
	修正値	-7.2	-21.5	-6.5	-2.8	-16.5	-10.9	-5.6	-13.8	-11.3	-6.6	-5.0	-12.8	-7.7	-10.4	-1.5	-8.0	6.2	-10.1
前年同期比	売上額	7.1		7.1		-7.2		0.0		7.4		33.4		40.8		23.1			
	収益	14.3		3.5		-3.5		10.7		3.7		11.1		18.5		11.6			
雇用	残業時間	0.0	-3.5	3.6	0.0	-7.2	-7.1	-3.6	-7.2	7.4	3.6	11.1	3.7	3.7	0.0	0.0	11.1		7.7
	人手	-25.0	-21.4	-39.3	-25.9	-35.7	-28.5	-28.5	-32.1	-25.9	-25.0	-25.9	-25.9	-33.3	-25.9	-19.3	-29.6		-19.3
借入金	借入をした (%)	53.6	28.6	50.0	42.9	28.6	21.4	35.7	17.9	37.0	17.9	18.5	14.8	22.2	18.5	30.8	25.9		28.0
	借入をしない (%)	46.4	71.4	50.0	57.1	71.4	78.6	64.3	82.1	63.0	82.1	81.5	85.2	77.8	81.5	69.2	74.1		72.0
	借入難易度	-3.9		-7.2		3.6		-7.4		0.0		-7.7		7.4		0.0			
有効回答事業所数		28		28		28		28		27		27		27		27			

建設業

地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		対前期比	30年 10月～12月期
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期														
設備投資動向(%)	現在の設備	-7.1	-3.5	-7.4	-7.1	-10.7	-3.7	-10.7	-10.7	-3.7	-11.1	-3.7	-3.7	-7.4	-7.4	-15.4	-7.4			-15.4
	実施した	14.3	7.1	14.8	3.7	7.4	7.7	15.4	3.7	19.2	8.0	18.5	16.7	22.2	25.9	30.4	22.2			30.4
	事業用地・建物	25.0	50.0	25.0	100.0	-	-	-	-	20.0	-	20.0	25.0	50.0	14.3	28.6	50.0			28.6
	機械・設備の新・増設	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	20.0	-	-	-	16.7	14.3	-	16.7			-
	機械・設備の更改	-	-	-	-	50.0	50.0	-	100.0	20.0	50.0	-	25.0	16.7	14.3	14.3	16.7			14.3
	事務機器	-	-	25.0	-	-	-	75.0	-	60.0	50.0	20.0	50.0	33.3	14.3	42.9	16.7			-
	車両	75.0	50.0	50.0	-	-	100.0	50.0	-	20.0	50.0	60.0	50.0	33.3	71.4	42.9	33.3			71.4
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	実施しない	85.7	92.9	85.2	96.3	92.6	92.3	84.6	96.3	80.8	92.0	81.5	83.3	77.8	74.1	69.6	77.8			69.6
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	17.9		17.9		28.6		21.4		25.9		14.8		7.4		11.1			
人手不足		28.6		39.3		28.6		35.7		29.6		37.0		44.4		29.6				
大手企業との競争激化		7.1		3.6		10.7		7.1		3.7		11.1		14.8		11.1				
同業者間の競争の激化		25.0		25.0		28.6		35.7		37.0		29.6		14.8		37.0				
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-				
合理化の不足		3.6		-		-		3.6		-		3.7		3.7		-				
利幅の縮小		17.9		10.7		14.3		3.6		14.8		18.5		18.5		22.2				
材料価格の上昇		35.7		32.1		35.7		32.1		29.6		29.6		29.6		18.5				
下請の確保難		14.3		14.3		7.1		14.3		22.2		25.9		18.5		22.2				
駐車場・資材置場の確保難		-		-		3.6		-		-		-		-		-				
人件費の増加		10.7		14.3		17.9		10.7		-		7.4		22.2		22.2				
人件費以外の経費の増加		7.1		3.6		7.1		10.7		3.7		-		3.7		-				
技術力の不足		-		-		3.6		10.7		7.4		-		-		-				
代金回収の悪化		-		-		-		3.6		-		-		-		-				
天候の不順		7.1		7.1		7.1		3.6		7.4		14.8		18.5		14.8				
地場産業の衰退		3.6		3.6		3.6		-		-		-		3.7		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		3.6		-		-		-		-		-		-					
問題なし	25.0		10.7		7.1		21.4		22.2		14.8		14.8		11.1					
重点経営施策(%)	販路を広げる	28.6		35.7		46.4		46.4		44.4		40.7		44.4		33.3				
	経費を節減する	42.9		42.9		50.0		53.6		40.7		48.1		55.6		51.9				
	情報力を強化する	21.4		25.0		10.7		14.3		18.5		14.8		11.1		18.5				
	新しい工法を導入する	-		14.3		3.6		7.1		11.1		3.7		3.7		3.7				
	新しい事業を始める	-		-		3.6		-		-		-		-		-				
	技術力を高める	42.9		25.0		39.3		25.0		25.9		33.3		33.3		22.2				
	人材を確保する	42.9		42.9		39.3		28.6		29.6		40.7		37.0		37.0				
	パート化を図る	-		-		3.6		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	10.7		3.6		3.6		3.6		3.7		7.4		7.4		3.7				
	労働条件を改善する	14.3		7.1		10.7		3.6		-		7.4		-		3.7				
	不動産の有効活用を図る	3.6		-		-		7.1		3.7		7.4		3.7		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	10.7		7.1		7.1		14.3		11.1		7.4		14.8		11.1					
有効回答事業所数		28		28		28		28		27		27		27		27				

不動産業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		対 前期比	30年 10月～12月期
		10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期			
業況	良 い	23.5	11.1	26.3	35.3	21.1	15.8	15.0	21.1	21.1	15.0	27.8	26.3	16.7	16.7	33.3	27.8		22.2
	普 通	70.6	83.3	68.4	58.8	68.4	78.9	70.0	73.6	68.4	75.0	72.2	63.2	77.7	83.3	66.7	66.6		72.2
	悪 い	5.9	5.6	5.3	5.9	10.5	5.3	15.0	5.3	10.5	10.0	-	10.5	5.6	-	-	5.6		5.6
	D・I	17.6	5.5	21.0	29.4	10.6	10.5	0.0	15.8	10.6	5.0	27.8	15.8	11.1	16.7	33.3	22.2		16.6
	修正値	16.9	3.2	7.8	27.0	11.0	5.3	6.3	15.7	13.0	4.7	13.5	13.1	12.4	13.0	38.4	22.9	26.0	17.1
	傾向値	9.1		12.0		12.2		12.3		11.4		11.4		12.3		16.5			
売上額	増 加	35.3	16.7	36.8	35.3	26.3	31.6	25.0	5.3	21.1	10.0	33.3	26.3	16.7	16.7	33.3	16.7		22.2
	変 ら ず	52.9	77.7	52.7	58.8	57.9	63.1	60.0	89.4	68.4	80.0	61.1	57.9	66.6	83.3	66.7	83.3		77.8
	減 少	11.8	5.6	10.5	5.9	15.8	5.3	15.0	5.3	10.5	10.0	5.6	15.8	16.7	-	-	-		-
	D・I	23.5	11.1	26.3	29.4	10.5	26.3	10.0	0.0	10.6	0.0	27.7	10.5	0.0	16.7	33.3	16.7		22.2
	修正値	22.2	11.3	16.1	25.9	16.4	16.8	10.0	3.5	10.3	2.0	17.4	10.2	7.3	9.2	30.2	20.2	22.9	21.2
	傾向値	11.1		13.0		15.1		17.0		16.0		14.5		13.4		15.0			
収益	増 加	23.5	16.7	26.3	23.5	26.3	26.3	25.0	10.5	21.1	15.0	33.3	21.1	22.2	22.2	33.3	22.2		22.2
	変 ら ず	70.6	72.2	63.2	70.6	57.9	68.4	60.0	79.0	68.4	75.0	61.1	63.1	61.1	77.8	66.7	72.2		77.8
	減 少	5.9	11.1	10.5	5.9	15.8	5.3	15.0	10.5	10.5	10.0	5.6	15.8	16.7	-	-	5.6		-
	D・I	17.6	5.6	15.8	17.6	10.5	21.0	10.0	0.0	10.6	5.0	27.7	5.3	5.5	22.2	33.3	16.6		22.2
	修正値	11.8	3.6	4.4	12.9	14.5	14.8	15.9	4.1	9.4	3.4	16.9	5.7	9.6	15.3	34.6	19.7	25.0	18.5
	傾向値	8.3		7.6		9.0		12.2		12.6		13.2		14.1		16.4			
価格動向	販 売 価 格	17.6	5.5	15.8	17.6	15.8	5.3	15.0	10.5	10.5	10.0	11.1	10.5	11.1	11.1	22.2	16.7		22.2
	“ 修正値	16.2	4.1	8.4	13.8	16.3	-0.7	10.6	9.3	7.2	10.9	7.7	6.0	14.3	8.7	21.4	17.1	7.1	25.5
	“ 傾向値	12.6		13.1		14.4		15.6		15.2		13.7		12.5		12.8			
	仕 入 価 格	35.3	27.7	21.0	29.4	26.3	15.8	25.0	31.6	21.0	25.0	22.2	26.3	22.2	22.2	22.2	22.2		22.2
	“ 修正値	32.6	27.1	16.3	27.7	23.7	10.6	26.0	29.3	19.3	25.3	20.9	25.4	22.9	21.2	26.5	21.7	3.6	25.8
	“ 傾向値	25.5		26.9		26.2		26.6		25.1		23.5		23.1		22.3			
在庫金・繰り	在 庫 数 量	-5.9	-11.1	-5.3	0.0	-5.3	-21.1	-10.5	-10.5	-5.3	-10.5	-11.1	-15.8	-11.1	0.0	-16.7	-16.6		-16.7
	“ 修正値	-7.7	-12.2	0.7	-4.9	-4.5	-12.2	-10.6	-9.6	-7.0	-11.3	-8.3	-19.5	-11.7	1.4	-17.4	-16.9	-5.7	-15.6
	資 金 繰 り	17.6	11.1	15.8	17.6	10.5	21.1	-5.2	5.3	-5.2	-5.2	5.5	0.0	0.0	5.5	-5.6	0.0		-5.6
	“ 修正値	15.0	5.7	10.4	16.7	13.4	14.9	-5.2	8.0	-3.8	-5.3	1.2	0.4	3.3	1.8	-4.4	3.6	-7.7	-4.7
前年同期比	売 上 額	17.7		10.5		0.0		0.0		5.3		5.6		0.0		22.2			
	収 益	17.6		10.5		5.3		5.0		0.0		5.6		0.0		16.6			
雇用	残 業 時 間	-5.9	0.0	5.3	-5.9	-5.3	0.0	10.0	-5.3	10.5	10.5	5.6	10.5	-5.6	5.6	0.0	0.0		0.0
	人 手	-17.6	5.6	-15.8	-17.6	-5.3	-15.8	-15.0	-5.3	-5.3	-15.8	-5.6	-10.5	-11.1	-5.6	-11.1	-11.1		-11.1
借入金	借入をした (%)	52.9	33.3	42.1	41.2	42.1	33.3	35.0	36.8	42.1	42.1	44.4	42.1	33.3	38.9	33.3	38.9		38.9
	借入をしない (%)	47.1	66.7	57.9	58.8	57.9	66.7	65.0	63.2	57.9	57.9	55.6	57.9	66.7	61.1	66.7	61.1		61.1
	借入難易度	7.2		5.9		11.1		-5.3		5.6		11.8		17.6		6.6			
有効回答事業所数		17		19		19		20		19		18		18		18			

杉並区 中小企業の景況

平成30年度第2四半期（平成30年7～9月）

平成30年11月発行

登録印刷物番号

30-0016(3)

【発行】杉並区 産業振興センター
杉並区上荻1-2-1 インテグラルタワー2階
TEL：03（5347）9077

【調査機関】一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館12F
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】株式会社 東京商工リサーチ
